

2022 1
WINTER
No.510

かごしま トラック情報

Kagoshima truck information

主な内容

巻頭

新年のご挨拶

TOPICS

令和3年国土交通大臣表彰授賞式
「標準的な運賃」活用セミナー(基礎編)

など

お知らせ掲示板

トラックにおける新型コロナウイルス感染予防
対策ガイドライン(第3版)
新型コロナウイルスに係る県トラック協会からの
要請

など

情報ボックス

鹿児島県トラック協会・鹿児島県トラック協
会女性部会との共催セミナー


など



公益社団法人

鹿児島県トラック協会 <http://www.kta.jp>

〒891-0131 鹿児島市谷山港二丁目4-15 ☎099-261-1167 E-mail / kentora@kta.jp

この冬季
コロナ禍でも
ひと工夫 

オフィスでも省エネに 取り組みましょう

コロナ禍でのオフィスや車の中のできる、省エネへの具体的な取り組みをご紹介します。

テレワークなどで人が少ないオフィスでできる省エネ対策

OA機器 (PC, コピー機)



コピー機など、長時間使用しない場合を想定し、スタンバイモードに設定されているかを確認しましょう。

パソコンの「ディスプレイの電源を切る」や「PCをスリープ状態にする」の時間を短くしたり、画面の輝度を下げるなど、設定を確認しましょう。

暖房



昼間の日差しを取り入れたり、人がいないスペースの暖房を消したり、エアコンのフィルターをこまめに清掃するなど、暖房について工夫してみましょう。

また、ひざ掛けを使って過ごすなどのウォームビズを実践しましょう。

※感染症対策のために換気は行いましょう。

照明



不要な照明はこまめに消灯したり、人感センサーを活用した消灯や、思い切ってLEDに変えることも考えてみましょう。

給湯器



冬季は良くお湯が使われます。給湯器の温度を下げて、洗い物をしたり、給湯器を買い換える場合には、省エネタイプのものも検討しましょう。

温水 洗浄便座



使用状況を確認し、温水洗浄便座の温度設定を見直しましょう。

また、長時間使用しないときは温水や便座の温度設定を「切」にしましょう。

移動の際の自動車でもできる 省エネ対策



自動車を利用する場合には、エコドライブ10のすすめを実践してみましょう。(ふんわりアクセル、減速時は早めにアクセルを離す、ムダなアイドリングはしない等)

「省エネ最適化診断」や「ビル/工場の省エネルギーガイドブック2021」などを活用して省エネや節電等に関する取組を検討してみましょう。



shindan-net

関連情報はこちら



省エネポータルサイト
「無理のない省エネ節約」
(資源エネルギー庁)



ビルの省エネルギーガイドブック2021
工場の省エネルギーガイドブック2021
(一般財団法人 省エネルギーセンター)

お問い合わせ

資源エネルギー庁
省エネルギー・新エネルギー部 省エネルギー課

☎ 03-3501-9726

 資源エネルギー庁

 環境省

かごしま トラック情報

2022 1
WINTER
No.510

CONTENTS

巻頭

新年のご挨拶(鹿児島県トラック協会長)	2
年頭所感(全日本トラック協会長)	3
年頭の辞(鹿児島県知事)	4
年頭の辞(九州運輸局長)	5
年頭の辞(九州運輸局鹿児島運輸支局次長)	6
年頭の辞(鹿児島労働局長)	7
年頭の辞(鹿児島県警察本部交通部長)	8
新年のご挨拶(支部長、部会長)	9

TOPICS

令和3年度国土交通大臣表彰授賞式	14
「標準的な運賃」活用セミナー(基礎編) 県内の小学校へ環境に関する本を贈呈	15
トラック運転者の時間外労働時間の上限規制及び標準的な運賃の告示制度について全日本トラック協会へ要望	16
緊急支援助物資保管倉庫に関する鹿児島県知事への要望	

お知らせ掲示板

トラックにおける新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン(第3版)	17
新型コロナウイルスに係る県トラック協会からの要請	18
令和3年度第2回運行管理者試験の案内	19
令和3年度運行管理者等基礎講習(貨物)の案内	20
令和3年度運行管理者等一般講習(貨物)の案内	22
令和3年度整備管理者「選任前」研修の案内	24
令和3年度整備管理者「選任後」研修の案内	25
第69回鹿児島県下一周市郡対抗駅伝競走大会に伴う交通混雑	26
大分県RORO船利用促進セミナーの案内	27
降積雪期における輸送の安全確保徹底のお願い	28
「大雪時の行動変容、冬用タイヤの早期装着及びチェーンの携行・装備」のお願い(要請)	29
正しい運転・明るい輸送運動表彰の案内	30
(公財)鹿児島県交通安全協会法人会員募集の案内	31

情報ボックス

鹿児島県トラック協会・鹿児島県トラック協会女性部会との共催セミナー	32
「標準的な運賃」活用セミナー	33
令和3年度県民公開講演会	34
運行管理者試験対策事前講習会の案内	35
中小トラック運送事業者のためのIT活用セミナーの案内	36
中小企業大学校受講促進制度のご案内	37
(公社)鹿児島県トラック協会会長表彰の案内	38
無事故事業所表彰のご案内	39
「標準的な運賃」支部・部会における取組みについて【R3.3.19理事会決定】	40
トラック事業における総合安全プラン2025に係る取組み	46
「ホワイト物流」推進運動への取組みのお願い	47
令和3年度ドライバー等安全教育訓練促進助成制度の案内	48
大隅地区研修センターでの初任診断及び適齢診断の実施について	50
「高病原性鳥インフルエンザ防疫対策助成事業」の案内	52
「点呼支援機器等導入促進助成事業」の案内	53
令和3年度助成事業の案内	54
令和3年度近代化基金融資公募の案内	56
令和3年度助成金制度の締め切りが迫りました	57
入退会紹介	

Gマークだより

2021年度安全性優良事業所 新規50事業所・更新126事業所が認定	58
Gマーク取得対策について	60

適正化だより

令和3年11月 巡回指導結果	65
----------------------	----

支部・部会だより

支部・部会開催状況	66
-----------------	----

資料データ

過積載違反の取締り状況・苦情内容	68
鹿児島県内における交通事故の発生状況	69
軽油価格調査報告	70

お知らせカレンダー(令和4年1月)

陸災防情報	71
鹿児島県内における労働災害の発生状況(11月末現在)	72



新年のご挨拶

公益社団法人鹿児島県トラック協会

会 長 鳥部 敏雄

新年あけましておめでとうございます。

令和4年の新春を迎え、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

会員の皆様には、日頃から協会の運営にご支援ご協力を頂き感謝申し上げます。

昨年も新型コロナウイルスの猛威により、生活にも仕事においても様々な支障を受けておられると憂慮しております。協会においても多くの事業に影響を受けました。まだまだ終息の兆しすら見えておりません。ウィズコロナを見据えながら一日も早く日常を取り戻すことを願うのみです。協会におきましては、職域接種により800人強にワクチン接種を実施しました。

そのような中、国民の経済・生活を滞らせないよう懸命に物流を維持されております事業者の皆様、特にドライバーの皆様には、衷心より感謝の意と敬意を表します。

2021年は業界においては苦難の年でありました。コロナはもとより、天候不良による農作物の不作や、鳥インフルエンザの発生、このように自然などによる災害に伴う荷量の減少。また、年末に向けて高騰した燃料や、以前からの人手不足と働き方改革などによるコストの増加が経営を圧迫しました。協会は速やかに鳥インフルエンザへの対応と、その費用に対する支援を取り決めました。また、全日本トラック協会と共に、燃料高騰対策決起大会を実行し、行政や荷主業界に苦境を訴え、対応を呼びかけ

ました。

まずは「標準的な運賃」による届け出を行い、「適正運賃の収受」に向けた活動を実行に移しましょう。また、「ホワイト物流推進運動」に取り組むことにより、労働環境の改善を、荷主企業と共に推し進めることにより人材の確保と維持に努めましょう。あわせて「Gマーク」取得向上を目指しております。令和5年度までには取得率50%を目標としております。協会としても様々なバックアップをして参ります。そして業界の地位向上を目指しましょう。

昨年は会員皆様のご理解のもと、鹿児島流通業務団地（大峯団地）にありましたトラックステーションを全日本トラック協会から買い受けました。本年は、新しい研修センター建設に向けて、皆様のご期待に添えるよう進めてまいります。

さて、2022年は寅年です。ちなみに「虎」は正義感が強く、たとえ逆境にあっても立ち向かう強さを持っているのが特徴です。まさしく今の私共に言えていることではないでしょうか。また、「五黄の寅年」は、金運奇跡の年とされているようです。この好機が訪れるのは36年に一度と言われているようです。

2022年（令和4年）が会員みなさまにとってより良い一年になりますことを祈念しまして、年頭のあいさつとします。



年頭所感

公益社団法人全日本トラック協会

会 長 坂本 克己

令和4年を迎えるにあたり、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

私たちトラック運送事業者は、国民のくらしやわが国の産業活動を支えるエッセンシャルな公共輸送サービスの担い手として、その重要な使命を果たすべく日夜懸命に努力してきました。一方で、新型コロナウイルス感染症の感染拡大や燃料価格高騰に見舞われ、今や多くの事業者が厳しい状況に直面しております。

全日本トラック協会としては、地域経済と国民のくらしを支えるトラック輸送サービスを何としても守り抜いていくべく、燃料高騰対策等の諸課題に総力を挙げて取り組んでまいります。また、ウィズコロナ・アフターコロナへの対応にも力を注いでまいります。

一方で、「標準的な運賃」の活用等による適正な運賃・料金収受をはじめ、「荷主対策の深度化」や「規制の適正化」など、改正貨物自動車運送事業法に係る対応も加速していかなければなりません。

わが国の物流の将来のためには、標準的な運賃のさらなる浸透に向けて取り組みを加速させるとともに、各事業者が荷主との交渉を積み重ね、ドライバーの労働環境改善の原資となる運賃・料金を適正に収受していくことなどを通じて、当業界を取り巻く様々な課題を解消させていかなければなりません。また、燃料価格高騰が続く中においては、燃料サーチャージ制度を活用し、燃料価格高騰分を適正に運賃に反映させていく必要があります。

全ト協としては、国土交通省などと連携しながら、荷主関係団体・企業などに対して、「標準的な運賃」、「燃料サーチャージ」等による適正な運賃・料金の収受に関する理解醸成への取り組みを加速させていくなど、ドライバーの長時間労働の是正および取引環境の改善等に向けた適切な対応を講じてまいります。

わが国経済の屋台骨であるトラックによる物流を維持していくためには、優秀な人材を確保し、労働力不足を解消させていくことが何よりも必要です。

全ト協としては、多様な施策による良質なドライバーの確保対策を積極的に推進し、女性、高齢者および若年層などといった労働力の確保・育成・定着対策を力強く推し進めてまいります。

また、新技術を活用した物流DXの推進など、物流のさらなる効率化に向けて取り組んでいくこととします。

全ト協では、重要物流道路の指定、指定道路への集中投資をはじめ、暫定2車線区間の4車線化やミッシングリンクの解消などといった高速道路ネットワークの整備・充実、高速道路のサービスエリア・パーキングエリア、道の駅等の休憩・休息施設や中継物流拠点の整備・拡充、また大口・多頻度割引や長距離通減割引、深夜割引など高速道路料金の割引の拡充など、トラック運送事業者にとって使いやすい道路の実現にも引き続き取り組んでまいります。

また、「新・環境基本行動計画」に代わる、トラック運送業界における新たな環境対策の検討を進めています。地球環境を守り、持続可能なトラック運送業界の実現を図るため、環境・SDGs対策を推進してまいります。

飲酒運転が全国的な社会問題としてマスコミで大きく取り上げられる一方で、事業用トラックによる飲酒運転事故件数は横ばいで推移しており、未だ根絶には至っておりません。

全ト協ではこのような状況に鑑み、昨年9月に開催した第117回交通対策委員会において、業界全体として飲酒運転根絶意識を共有し、取り組みを強化することにより、トラック運送業界から飲酒運転を根絶することを決議しました。

会員事業者の皆様におかれましては、引き続き、交通および労災事故の防止対策の推進をお願いいたします。

トラック運送業界にとっては、厳しい状況が続いておりますが、「我々トラック運送業界こそが、わが国の経済とくらしを力強く支えている」という強い気概をもちながら、業界が一丸となってこの難局を切り抜けてまいりたいと考えております。

会員事業者の皆様方のご理解、ご協力を切にお願いしながら、新年のごあいさつとさせていただきます。



年頭の辞

鹿児島県知事

塩田 康一

令和4年の新春を迎え、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

公益社団法人鹿児島県トラック協会の皆様には、トラック運送事業を通じて県民のライフラインを支えるなど、日頃から本県交通政策の推進に多大な御理解・御協力をいただき、心から感謝申し上げます。

また、昨年11月、本県で高病原性鳥インフルエンザが発生した際には、トラックの機動力を活かして防疫資材等の緊急支援物資の輸送を行っていただきましたことに、厚くお礼申し上げます。

現在、我が国の経済は、新型コロナウイルス感染症による厳しい状況が徐々に緩和されつつあり、県内経済は、緩やかに持ち直しているものの、一方で、観光における主要ホテル・旅館宿泊客数は前年を下回って推移するなど、依然として同感染症の影響を受けているところです。

このような中、トラック運送業界におきましては、原油高騰による経営収支の悪化や少子高齢化などによる若年ドライバー不足等の課題を抱え、厳しい状況が続いていることから、貴協会におかれては、生産性の向上等を図るため、本県の運輸事業振興助成補助金も活用されながら、次世代を担う事業後継者の育成や輸送サービスの改善、地域の公園等への植樹活動や環境対応車の導入促進、事故防止活動のほか、働き方改革等に積極的に取り組まれており、本県産業経済の振興においても、大いに期待しているところです。

今後とも、安全確保はもとより、輸送の効率化や環境保全により一層、努めていただきますよう、お願い申し上げます。

また、トラック運送における物流の効率化等を図るためには、高速交通ネットワークの形成

が極めて重要であります。

中でも、東九州自動車道につきましては、鹿屋串良ジャンクションから志布志インター間が昨年7月に供用開始されたほか、南九州西回り自動車道につきましては、同11月、東京都において国会議員や県議会議員の皆様にご出席いただき、熊本県とともに建設促進大会を開催し、国に対して予算の確保及び整備の促進について強く要請したところです。

今後とも、高規格幹線道路や地域高規格道路の早期供用に向け、関係各県及び国と一体となって取り組んでまいります。

このほか、新型コロナの収束を見据えつつ、本県経済の持続的な発展を図るため、本県の基幹産業である農林水産業、観光関連産業の更なる振興をはじめ、製造業の競争力の強化、新産業の創出等に取り組むとともに、事業者のデジタルトランスフォーメーションやカーボンニュートラルの取組等を支援し、鹿児島の「稼ぐ力」の向上に努めてまいります。

また、結婚・出産・子育てしやすい環境の整備や高齢者が健やかで生きがいを持てる社会の形成などに取り組み、これらを基盤として、将来にわたって高齢者や女性、障害者、子どもなど、誰もが安心して暮らし、活躍できる鹿児島をつくるため、誠実に、着実に県政の推進に全力を挙げて取り組んでまいりますので、皆様の御理解・御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、公益社団法人鹿児島県トラック協会のますますの御発展と会員の皆様の御健勝・御活躍を祈念いたしますとともに、新しい年が皆様にとりまして幸多い一年でありますことを祈念申し上げまして、年頭のあいさついたします。



年頭の辞

九州運輸局長

河原 畑 徹

明けましておめでとうございます。

令和4年の年頭に当たり、謹んで新春のご挨拶を申し上げます。

公益社団法人鹿児島県トラック協会の皆様には、日頃から国土交通行政全般にわたりご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年の「令和3年8月の前線等に伴う大雨」により被災された皆様に、心よりお見舞いを申し上げます。毎年のように甚大な被害を及ぼす自然災害が発生しておりますが、これら被災地の復旧・復興に向けて、九州運輸局の職員一同、全力で取り組んでまいります。

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、トラック運送業界の皆様におかれましては、安定的な国民生活確保のため、自らの感染リスクや不安を抱えながら、迅速・確実に消費者のもとに物資を届けていただいております。その職責を果たしていただいている皆様の存在が、まさにエッセンシャルワーカーとして社会的に広く認識されるに至りました。

トラック運送事業は、平時から我が国の経済と人々の暮らしを支えるライフラインであり、大規模な災害発生時の緊急支援物資輸送等により被災者と復興を支える役割を担うなど、国民生活に欠かすことのできない大変重要なインフラとなっております。

しかしながら、トラック運送業界は、少子高齢化に伴う、トラック運転手不足、荷待ち時間や附帯作業等による長時間労働、全産業平均を下回る賃金など多くの課題に直面しています。また、今般の燃料価格上昇によって、トラック運送事業者の経営状況に与える影響が懸念されております。

改正貨物自動車運送事業法に基づく「標準的な運賃」につきましては、トラック運送事業が安全を遵守しながらその機能を持続的に維持するために必要であることを、荷主企業の皆様方に理解していただくことが重要であると考えております。燃料価格の上昇分についても、「標準的な運賃」の設定や燃料サーチャージの導入等によって適正な運賃収受に繋げ、トラック運送事業者のみがその負担を抱えないことが必要です。

標準的な運賃の趣旨・目的が事業者の皆様や荷主企業に理解され、実際の取引にあたって十分尊重されるよう、関係機関とも連携しながら、丁寧に周知・説明を行ってまいります。

国民生活や産業活動に必要な物流を安定的に確保するため、荷主企業・物流事業者等の関係者が一体となり、相互に取引環境の改善を提案し協力して取り組む「ホワイト物流推進運動」を推進するとともに、労働条件や労働環境を改善し、運転者を確保・育成するための自動車運送事業の各モードに共通した新たな認証制度である「働きやすい職場認証制度」の普及に取り組んでまいります。

九州各県に設置しております「トラック輸送における取引環境・労働時間改善地方協議会」において、輸送品目ごとのガイドラインの周知・浸透を図り、「実証事業」により得られた課題や改善策等の共有を通じて、労働環境の改善と人材確保、更には荷主企業と運送事業者の取引の適正化に向けて取り組んでまいります。

新型コロナウイルス感染症の影響により、人・モノの自由な移動に大きな制約が課された状況が続き、多くの交通運輸産業関係事業者の方々が大変厳しい環境の中に置かれております。そのような厳しい環境にあっても、交通運輸産業の最大の使命は、輸送の安全・安心の確保です。九州運輸局では、昨年新たに策定された「事業用自動車総合安全プラン2025」に基づき、関係各方面と連携して新たな事故削減目標を設定しました。目標達成に向け、運輸安全マネジメント評価による安全管理体制の構築や貨物自動車運送事業安全性評価制度（Gマーク制度）を活用した安全性に対する事業者の意識の向上と併せて最新の事故防止機器導入への支援など、事業用自動車による事故防止に引き続き取り組んでまいります。

また、近年、各地で自然災害が多発し激甚化しており、ゲリラ豪雨や南海トラフ巨大地震など、いつどこで発生するかわからない状況です。発災時には迅速な対応ができるよう常日頃から備えておくことが重要であり、今後とも平素から関係者間の連携を図りながら、防災危機管理の強化・向上に努めてまいります。

結びに、物流業界の発展と公益社団法人鹿児島県トラック協会の会員事業者のご健勝並びにご多幸、さらに本年が輝かしい年となりますよう祈念いたしまして、年頭のご挨拶といたします。



年頭の辞

九州運輸局
鹿児島運輸支局次長

江隈 幸弘

新春を迎え、謹んでご挨拶を申し上げます。

鳥部会長はじめ公益社団法人鹿児島県トラック協会の皆様には、日頃から国土交通行政への深いご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う輸送量の減少等がある中、原油価格高騰に伴う燃料価格の高騰が重なり、トラック運送事業者の経営に大きな影響を及ぼしております。

一方、コロナ禍においてもトラック事業は事業継続が求められエッセンシャルワーカーとして国民の生活に不可欠なサービスであることが再認識されたところでもあります。

新しい年が、コロナ禍を乗り越え平穏な年でありますよう祈念致します。

さて、トラック運送事業は、国民の生活と経済を守るためのライフラインであるとともに、近年の多発する自然災害において、社会的な責務として緊急支援物資を輸送する等、国民生活に欠かすことのできない重要な社会インフラであるところですが、取り巻く環境は、深刻なドライバー不足、長時間労働などの継続的な課題に加え、新型コロナウイルスによる国内輸送量の伸び悩み、燃料高騰など、依然として厳しい状況となっています。

働き方改革関連法案により令和6年度からトラックドライバーの時間外労働に年960時間の上限規制が適用されるため、早急に効果的な長時間労働是正の取り組みを推進しなければなりません。鹿児島運輸支局におきましても、改正貨物自動車運送事業法に基づき令和5年度末の時限措置として告示されました「標準的な運賃」及び荷主企業と物流事業者等の関係者が相互理解の下、連携して取り組む「ホワイト物流推進運動」について、関係機関とも連携しながら荷主を始めとした関係者への周知・説明をしっかりと行ってまいります。

また、「トラック輸送における取引環境・労働時間改善協議会鹿児島県地方協議会」におきま

しては、昨年度に引き続き、農業県である本県における大きな課題の一つである農産物輸送を対象に長時間労働抑制のための実証事業を行っているところです。実証事業で得られた課題、改善策を活用することにより長時間労働の抑制、取引環境の改善に取り組んでまいります。

全国貨物自動車運送適正化事業実施機関（公益社団法人全日本トラック協会）による安全性評価事業である「Gマーク制度」につきましては、事業者の安全への意識の向上を高めるとともに、利用者がより安全性の高いトラック運送事業者を選択できる大変有意義な制度です。

鹿児島県トラック協会におかれましては、Gマーク取得率アップを努力目標に掲げ、令和5年度までの認定率50%を目指し、積極的に取り組んでいただいているところであり、九州運輸局長表彰や鹿児島運輸支局長表彰にて多くの事業所を表彰できることを期待しております。また、県下荷主企業・自治体等に対しましても、安全性を優先し、優良認定事業者の積極的な活用をお願いしてまいります。

運送業界にとっての最大の責務は「輸送の安全・安心」です。

国土交通省は、昨年3月に「事業用自動車総合安全プラン2025」を策定し、行政、事業者、利用者が一体となって事故の削減に取り組むこととしております。

鹿児島県トラック協会において設定されました「交通事故件数80件以下」、「死傷者数と重傷者数11人以下（死傷者数は0件を目指す）」、「飲酒運転0件」の目標達成に向けて、常日頃からの安全に関する指導をお願い致します。

鹿児島運輸支局といたしましても、今後もトラック運送業界の皆様とともに安全対策に取り組んでまいりますとともに、適正化事業実施機関と連携し、重大かつ悪質な法令違反の疑いがある事業者に対しましては、監査・処分等の厳正な対応により、輸送の安全・安心の確保に努めてまいります。

本年も、自動車交通行政に対する皆様方のご理解とご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

終わりに、トラック運送事業に携わっておられる皆様方の大いなるご活躍と、さらなるご発展を遂げられますことを祈念いたしまして、新年のご挨拶と致します。



年頭の辞

鹿児島労働局長

三輪 宗文

明けましておめでとうございます。

新年を迎え、皆様には心よりお祝いを申し上げます。

公益社団法人鹿児島県トラック協会並びに会員の皆様には、交通労働災害の防止、安全衛生教育の徹底及び運転者等働く方々の労働条件の確保の推進など、年間を通じて幅広い活動にお取り組みいただいていることに敬意を表します。

さて、鹿児島県の雇用情勢については、新型コロナウイルスの感染防止対策やワクチン接種が進んでいることで、社会経済活動の回復を見込む企業や人手不足感の強い業種からの求人提出など、採用活動が再開されつつあります。社会経済活動は、感染者数の増減に左右されやすく、また、求人募集や就職活動は感染状況に敏感に反応し、雇用情勢へも影響を与えることから、先行きは依然として不透明な状況となっています。

このような状況の中、鹿児島労働局においては、総合労働行政機関としての役割を果たすべく、各種施策を展開しているところです。

第一に、雇用の安定を図るために、各種の雇用対策に取り組んでまいります。

まず、新型コロナによる雇用情勢への影響を注視しつつ、雇用調整助成金等の活用により、雇用維持に努めている事業主への支援に取り組むとともに、離職を余儀なくされた方々に対しまして、個々のニーズ等に応じたきめ細かな就職支援を実施してまいります。

また、いわゆる就職氷河期世代のほか、高齢者、障害者、外国人労働者など、多様な人材が活躍できる社会の構築に向けて、関係機関との連携による各種支援制度の普及啓発や就職支援等に取り組んでまいります。

このほか、人材不足分野における人材確保を支援するため、労働環境の向上を図る事業主等を助成する人材確保等支援助成金の周知に努めるとともに、人手不足分野の求人と求職者とのマッチング促進に取り組んでまいります。

第二に、働き方改革関連法の周知や中小企業、小規模事業者支援対策の実施に努めてまいります。

働き方改革関連法の重要な柱のひとつであります「同一労働同一賃金の実現」に向けた「パートタイム・有期雇用労働法」及び「改正労働者派遣法」が一昨年4月から施行され、昨年4月からは中小企業へ「パートタイム・有期雇用労働法」が適用されています。当局としても、各法律事項が確実に実施されることにより、県内の働き方改革の推進、よりよい雇用・労働環境の実現、県内就職の促進や定着促進が図られることを目指してまいります。

第三に、トラックドライバー等働く皆様の労働条件や健康と安全の確保に取り組んでまいります。

特に、自動車運転者への時間外労働の上限規制の適用については、令和6年3月まで猶予されていることから、この間のそれぞれの企業における労働時間削減への自主的な取り組みが重要であると考えており、引き続き企業へのきめ細やかな支援等を行ってまいります。

さらに、トラックドライバーの皆様の長時間労働を抑制するため、荷主企業も参画するトラック輸送の取引環境・労働時間改善協議会や、輸送効率化等に係る取組事例の普及について、貴協会及び鹿児島運輸支局とともに進めてまいります。

安全衛生については、第13次労働災害防止計画（平成30年度～令和4年度）が最終年を迎えますが、労働災害防止対策や心身の健康確保・職業性疾病防止などの推進を図るとともに、治療と仕事の両立支援にも積極的に取り組んでまいります。

特に、陸上貨物運送事業における労働災害は、荷役作業中の災害が多く、事故の型別では「墜落・転落災害」が最も多く約3分の1を占めています。

これらの労働災害を防止するため、関係行政機関、貴協会を始めとする業界団体や労働災害防止団体等との連携をより緊密にし、引き続き、「陸上貨物運送事業における荷役作業の安全対策ガイドライン」や「交通労働災害防止のためのガイドライン」の一層の普及促進に努めてまいります。

年頭に当たり、この新しい年が皆様にとって飛躍の年となることを心より祈念し、新年のごあいさつといたします。



年頭の辞

鹿児島県警察本部交通部長

大川 隆則

新年あけましておめでとうございます。

鹿児島県トラック協会の皆様方におかれましては、新年をつつがなくお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、旧年中は交通安全活動を始め、警察行政各般にわたり格別の御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨今の県内の交通情勢につきましては、交通事故の発生件数、死傷者数の全ての面において減少傾向で推移しており、その要因としまして、車両性能の向上、道路交通環境の整備によるところもありますが、それ以上に貴協会をはじめとする交通関係機関・団体の皆様方が、長年にわたって取り組んでこられた交通安全の諸対策が、県民の交通安全に対する規範意識の高揚という成果の実を結んできているものと考えているところであります。

しかしながら、高齢者の交通事故死者数は、平成15年以降、交通事故死者数全体の半数以上を占める状態が続いており、高齢運転者に主な原因のある事故についても増加傾向で推移しております。

また、昨年は、全国的にも、子供が犠牲となる交通事故や高齢運転者による重大交通事故が相次いで発生したほか、県内でも飲酒運転による死亡事故が続発し、悪質・危険な運転者対策が、喫緊の課題となっております。

このような状況を踏まえ、県警察といたしましては、昨年策定された第11次鹿児島県交通安全計画で示された「令和7年までに、年間の交通事故死者数（24時間以内）を43人以下、重傷者数を400人以下にする」という目標を達成すべく、引き続き、交通情勢に関する情報提供や交通安全教育、広報啓発活動、交通事故に直結する交通違反取締りなど各種交通事故防止対策を強力に推進してまいります。

経済活動の基盤となる物流の中核を担われる皆様方におかれましては、心にゆとりを持った思いやりの精神で、引き続き、一般ドライバーの模範となる運転を心掛けていただきますとともに、早めの点灯や原則ライトの上向き、横断歩道での歩行者優先の徹底など、警察が取り組んでいる交通事故防止対策への積極的な御協力をお願いいたします。

新年のご挨拶 [支部長・部会長]



鹿児島・種子屋久支部長 女性部会長 **松下 桂子**

新年あけましておめでとうございます。

鹿児島・種子屋久支部並びに女性部会員の皆様方には、日頃より支部・部会活動にご理解とご協力を賜り感謝いたしております。

昨年9月頃から新型コロナによる感染が減少しはじめてまいりました。新たに変異型も出てはおりますが、感染予防対策をしっかりと行い、鹿児島の経済や物流の発展の為に寄与できますよう一緒に精励してまいりましょう。

会員の皆様方にとりまして今年1年が良い年であります様祈念いたしまして新年のご挨拶とさせていただきます。



鹿児島南支部長 飼料・畜産輸送部会長 **逆井 望**

謹んで新春のお慶びを申し上げます。鹿児島南支部並びに飼料・畜産輸送部会の皆様方におかれましては、支部・部会活動にご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。コロナの影響と軽油高と問題は多いですが、互いに情報共有しながら、常に新しい活動を模索していきましょう。互いに状況を理解し知恵を出し合い、物流を通して鹿児島の皆様の生活に貢献したいと思います。

会員の皆様の益々のご発展を祈念申し上げます。今年も宜しくお願いいたします。



薩摩南支部長 **菊永 浩**

謹んで新春のお慶びを申し上げます。薩摩南支部会員の皆様方には、日頃からご理解とご協力賜り、ありがとうございます。

さて、昨年から変異株によるコロナ禍が続く中、秋以降の燃料価格高騰化など、経営を取巻く環境は厳しい状況です。

新年を迎え、新研修センターの建設など、飛躍を予期する動きもあるなか、私共も、皆様のご協力のもと、支部活動を推進したいと思います。

会員の皆様方のますますのご発展を祈念申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。



薩摩中央支部長 ダンプ部会長 **岩下一光**

新年あけましておめでとうございます。

昨年は、世界全体がコロナの影響を受け想像を絶する状況の中、どのような変化があるか想像がつかない年を過ごされて来たことと思います。

また、コロナが落ち着いてきたかと思えば燃料の高騰で事業経営を更に困難にしたのではないのでしょうか。

このような情勢である今だからこそ、少しでも明るい未来が想像できる企業となりえるよう皆さんと一緒に努力して行きたいと思います。

本年も支部・部会活動にご協力をお願い申し上げますと共に会員の皆様にとって良い一年となりますよう祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。

新年の挨拶 [支部長・部会長]



薩摩北支部長 菊池 寅峰

明けましておめでとうございます。新年を迎えるに当たり、謹んでご挨拶を申し上げます。
皆様方には平素から当支部運営につきまして、深いご理解、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

引き続き、トラック運送業界は多様な課題が山積しておりますが、若い世代が夢と希望を持って業界に就職し、安定した生活が送れます様に、労働環境の尚一層の改善を図る為、これからも全力で取り組んで参りますので、皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。



霧島支部長 岸田 美津志

新年あけましておめでとうございます

皆様におきましては恙無く新年をお迎えの事とお慶び申し上げます。昨年来の相次ぐ感染拡大の波は経済活動を大きく制約してきましたが、足元ではワクチン普及と感染者数の大幅減少により経済活動の正常化に向けて薄日が差し始めてきている中、私共の業界には昨年度より原油価格の高騰という大きな波が打ち寄せてきております。

今年も経済情勢は感染症の動向で左右される展開のように思われますので早期終息を祈念しまして年頭の挨拶にとさせていただきます



大隅北支部長 森 淳一郎

新年明けましておめでとうございます。謹んで新年のお慶びを申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルスの感染拡大により、円滑な支部活動が難しい状況でした。今年は、感染状況を踏まえ支部活動を積極的に実施していきたいと考えております。

トラック運送業界は、燃料価格の高騰、人材不足や長時間労働への対応など取り組むべき課題が多くございますが、協会及び支部活動を通じて、少しでも業界の発展に寄与していきたいと考えております。

皆様にとって良い年となりますよう祈念いたします。



大隅南支部長 福永 寿一

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

支部会員の皆様には、日頃より支部運営にご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルスの感染拡大という、世界的危機に直面し、多くの方が苦しく感じる一年であったと思います。

国内に於いても、いまだ終息に至りませんが、一日も早く終息する事を願うばかりです。物流を取り巻く環境は燃料価格の高騰、尿素不足など危機的状況ですが、この事態を乗り切り、安心・安全な輸送に向けて支部会員の皆様と共に事故防止に努めて参ります。

今年が皆様にとりまして、良き一年でありますよう心からご祈念申し上げます。



環境部会長 田尻 隆

新年明けましておめでとうございます。

昨年は一昨年同様にコロナ禍により様々な影響を受けた年でした。又世界の工場はロックダウン等により停止を余儀なくされており、今後の物流にも大きく影響するのかもしれませんが。

本年は、オミクロン株等のワクチンが全体に行渡りコロナ禍を未然に防ぐと同時に我々業界も安全衛生等の環境に配慮し持続可能な輸送業界へと邁進して行かなければと考えております。



港湾部会長 大野 成也

新年あけましておめでとうございます。

年頭にあたり、皆様のご健康とご多幸をお喜び申し上げます。

昨年も新型コロナウイルス感染拡大により生活様式の変化や企業活動もおおしく変わりました。改めて感染防止や拡大防止のためにできる事を一人一人が再確認していかないとけないと感じた一年でもありました。

運送業界にとっては、コロナの影響による業績の悪化、原油価格の高騰によるコスト負担増など厳しい状況が続いております。

新年を迎え、未だ収束の見えないコロナ株による時代環境の変化に適応し、この難局を乗り越え、本年が皆様方にとって良い年になるよう祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。

本年も宜しく願いいたします。



重量部会長 外薮 直樹

新年あけましておめでとうございます。令和4年の新年を迎え、謹んでごあいさつ申し上げます。いまだ新型コロナウイルスの影響により社会生活をはじめ事業活動など様々な面で影響が続いております。昨年は部会活動においても行事が中止、延期になり会員の皆様にはご迷惑おかけしたことを心よりお詫び申し上げます。

重量部会におきましては、本年4月より特車の新制度が始まりますので、研修会を開催予定です。本年は少しでも新型コロナウイルスの影響が収まり会員間の親睦を深められる部会運営が出来ればと思います。

本年も部会活動にご理解ご協力よろしくお願いします。



食料品部会長 小川 正浩

謹んで新年のお慶びを申し上げます。部会員の皆様方には、日頃より部会運営にご理解ご協力を賜り誠にありがとうございます。

昨年後半には新型コロナウイルスの感染も落ち着きましたが、国土交通省の標準的な運賃の告示も、感染拡大と時期が重なり、運賃の届け出は済んだものの、荷主との交渉は一向に進んでいない状況となっております。このまま規制だけが強化されることで、九州の農畜産物輸送に多大な影響を及ぼすのではないかと大変危惧しております。

本年も部会員皆様と協力し、持続可能な食料品物流の維持のために、部会活動を進めてまいりたいと考えております。

今年一年が皆様にとりまして、良い一年でありますようご祈念申し上げます。

新年の挨拶 [支部長・部会長]



セメント部会長 加藤 寿邦

新年明けましておめでとうございます。

昨年一年間、部会員の皆様方には部会活動にご理解・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年のセメント運送業界におきましては、セメントの国内需要や生コンクリートの出荷量が低調に推移するなど、運送事業者にとっては、厳しい経営環境でありました。

また、部会活動も新型コロナウイルス感染症拡大により制限され、会員同士の情報交換も思うようにできませんでした。今年は、新型コロナウイルス感染症の状況をみながらではありますが、部会員の皆様と連携を図り、セメント運送に係る諸課題の対応に取り組んで参りたいと思います。

今年もよろしくお願い申し上げます。



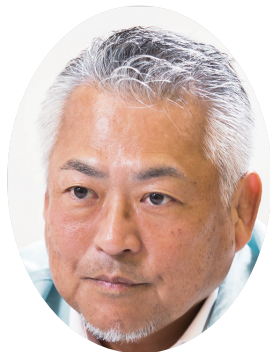
タンク部会長 竹迫 勝

令和4年の年始にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

新型コロナウイルス感染も縮小傾向にありますが、まだまだ予断を許さない状況です。そんな中、部会の皆様にはご理解、ご協力いただき誠に有難う御座います。

昨年は燃料の高騰が止まらず、未だに高止まりのままです。今後の動向は不明ですが、部会一丸となって乗り越えていきましょう。

今年一年が皆様にとって無事故で良い年であります様に願っております。



引越輸送部会長 加納 潤一

新年明けましておめでとうございます。

引越輸送部会の会員の皆様方には、部会運営全般にわたりご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

コロナウイルス感染拡大による混乱から約2年を経過し、一時期に集中した引越業務も分散化が進むといった引越形態の変化も見られました。今年度も引越の分散化を進めてまいります。また、当部会全体で引越安心マークとGマーク取得・標準運賃の届け出100%を推進し、消費者へのPRに努めてまいります。

今年も「トラックにおける新型コロナウイルスの感染症予防対策ガイドライン」等に基づき、引越作業時のお客様との感染拡大防止にも対策を講じ万一のクレームに対する「責任と誠意」を持って対応してまいります。

会員の皆様にとりまして、コロナ過が終息し今年こそは素晴らしい1年になりますようご祈念申し上げます。



米穀部会長 大迫 秀人

新年明けまして、おめでとうございます。良い年越しでありましたでしょうか。

今年は、ウイルスの心配もなく、安心な年になってもらいたいです。

そこで私は、朝、夕に神棚に向かってお願いをしています。世界の人々が安全に生活できます様に、無病息災、家内安全、五穀豊穰、商売繁盛、交通安全の5つを念じております。

皆様方のご協力によりまして、今年も良い年になります様に。



木材部会長 脇 通吉

新年明けましておめでとうございます。

11月に開催された南九州四県合同木材輸送部会「宮崎大会」では、過積載防止対策の推進、交通・労働災害防止と環境対策、輸送秩序確立を図るための事業の推進等について協議を行い、行政機関に対し、木材輸送に係る過積載防止対策等について要望しました。

高齢化による人材不足、燃料価格の高騰、新型コロナウイルスによる世界情勢の変動等、業界を取り巻く環境は決して追い風ではありませんが、今後も諸問題に対し、果敢に取り組んでいきたいと考えております。

皆様の今年一年のご健康ご活躍をお祈り申し上げ、木材部会を代表し新年の挨拶といたします。



路線部会長 増田 浩明

新年あけましておめでとうございます。

部会の皆様には日頃より部会運営にご理解、ご協力を賜り誠にありがとうございます。

昨年は新型コロナウイルス感染症の蔓延二年目で、夏場の第5波もあり大変な一年となりました。東京オリンピックも何とか開催されたものの、多くの社会生活の停滞を招く事になりました。

その様な中、令和4年を迎えましたが事故災害ゼロを目標にし会員の皆様にとりまして今年こそは素晴らしい一年になります様ご祈念申し上げます。



青運会部会長 堀之内 誠

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様には、日頃より青運会の運営にご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

一昨年に引き続き、昨年も新型コロナウイルスの影響から、厳しい一年となりました。我々青運会でも、様々な行事が実施できず、運送業界をアピールする機会を逃すこととなってしまいました。

人手不足や燃料価格の高騰など、我々運送業界を取り巻く環境は決して追い風ではありませんが、諸問題に対し、若手経営者として昨年以上に果敢に取り組んでいきたいと考えております。

今後とも青運会の活動へのご理解とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げますとともに、会員の皆様の益々のご発展をご祈念申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。



セフティ会部会長 田原 秀一

新年あけましておめでとうございます。

部会員の皆様には日頃より部会運営にご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年も、県ト協との共催で交通安全セミナーを加音ホールにて開催いたしました。「夢のあるトラック」絵画コンクールの表彰も合せて行いました。通常4回の定例会も非常事態宣言もあり3回しか開催できず、安全研修会も行えませんでした。

一年を通してコロナ禍に振り回され、さらに春頃からは燃料高騰にも見舞われ厳しい経営を強いられた一年でありました。今年は、今後の状況にもよりますが、内容の濃い研修会を毎回行い、部会員の皆様に少しでもお役に立てればと思っております。

今年一年皆様にとりまして良い年であります様ご祈念申しあげます。

令和3年国土交通大臣表彰授賞式

月 日 令和3年12月9日(木)

場 所 帝国ホテル

■授賞者

元・(公社)鹿児島県トラック協会会長
中村運送(有) 代表取締役 中村 利秋

■授賞者感想

この度は、令和3年自動車関係功労者大臣表彰を授与していただき、また、授賞式において、貨物運送事業貨物部門の総代にご指名をいただき、誠に光栄に思っております。

昭和47年8月に中村運送有限会社に入社し、平成11年4月、創業者である父から事業を引き継いで49年、事業発展のため、粉骨砕身邁進して参りました。

また、平成14年6月、鹿児島県トラック協会の理事に就任し、平成28年6月から4年間会長として、業界発展のために精一杯務めさせていただきました。

今回の受賞は、会員の皆さん、荷主の皆さんのご支援、ご協力の賜物だと深く感謝いたしております。

現在、鹿児島県トラック協会の顧問として、引き続き業界発展のため取り組んでおりますので、今後ともよろしくお願いいたします。



「標準的な運賃」活用セミナー (基礎編)

月 日 令和3年11月29日(月)

場 所 鹿児島県トラック研修センター

■講師

近代経営システム研究所 代表 森高 弘純 氏

■出席者

22社28名

■セミナー内容

- ・「標準的な運賃」告示の背景・概要
- ・「標準的な運賃」の届出方法
- ・運賃料金適用方作成のポイント
- ・「標準的な運賃」検索・計算ツールの活用
- ・荷主との交渉方法 ほか



■受講者の声

- ・理想的な運賃をいただけるように、国のバックアップも必要と思われます。
- ・元々の運賃単価が格安なので引上げ等も交渉しているが、希望通りとはならない。全く聞き入れない荷主もあり、行政で荷主等働きかけが必要と考えられます。
- ・弊社の運賃を標準的な運賃と比べ、現状をしっかりと見たいと思う。
- ・応用編にも参加したい。

県内の小学校へ環境に関する本を贈呈

■目的

県内の小学校へ環境に関する本（SDGsを含む。）の寄贈を通して、環境問題への意識高揚を推進する。

■寄贈内容

県内の小学校 12 校へ環境に関する本及び図書カードを贈呈。

■寄贈先

県ト協主催の絵画コンクールへ応募率の高い小学校及び応募数の最上位の小学校

- | | |
|---------------------|-------------------------|
| ○神村学園初等部（薩摩南支部） | ○鹿児島市立瀬々串小学校（鹿児島南支部） |
| ○志布志市立安楽小学校（大隅北支部） | ○曾於市立高岡小学校（大隅北支部） |
| ○始良市立永原小学校（霧島支部） | ○屋久島町立金岳小学校（鹿児島・種子屋久支部） |
| ○霧島市立佐々木小学校（霧島支部） | ○奄美市立小湊小学校（奄美地区） |
| ○さつま町立山崎小学校（薩摩中央支部） | ○長島町立獅子島小学校（薩摩北支部） |
| ○肝付町立波野小学校（大隅南支部） | ○鹿児島市立福平小学校（鹿児島南支部） |



肝付町立波野小学校



志布志市立安楽小学校



鹿児島市立福平小学校

トラック運転者の時間外労働時間の上限規制及び 標準的な運賃の告示制度について全日本トラック協会へ要望

月 日 令和3年12月1日(水)

場 所 全日本トラック協会

■内容

トラック運転者の長時間労働の改善のために措置されています時間外労働時間の上限規制の施行が令和6年度から実施され、同時期に標準的な運賃の告示制度の時限措置は終了されることとされている。

一方、新型コロナウイルス感染拡大の影響の中で、標準的な運賃の収受は困難を極め、また労働時間削減のための荷主等との交渉も実質できていない状況であることから、下記事項について国土交通省、厚生労働省を始めとする関係行政機関への働きかけの要望を行った。

■要望事項

- ・新たな改善基準告示の施行時期の見直し及び長距離輸送を考慮した改正
- ・ドライバーの時間外労働時間の上限規制の適用実施時期の延期
- ・標準的な運賃の告示制度の更なる周知徹底並びに荷主指導
- ・令和5年度末までの時限措置である標準的な運賃の告示制度の期限の延長

緊急支援物資保管倉庫に関する 鹿児島県知事への要望

月 日 令和3年12月16日(木)

場 所 鹿児島県庁

鳥部会長、加納副会長が塩田康一鹿児島県知事及び危機管理局長へ緊急支援物資保管倉庫建設に対する要望を行いました。

■要望事項

- ・新県トラック研修センターの緊急支援物資保管倉庫の建設に対する助成について



塩田知事への要望



橋口危機管理局長への要望

トラックにおける新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン(第3版)

全日本トラック協会では、トラック運送業界における「新型コロナウイルス感染症予防対策ガイドライン(第3版)」を策定しましたのでお知らせします。

また、同ガイドラインを用いてわかりやすく説明した「新型コロナウイルス感染予防対策マニュアル」も作成されました。

詳細は、全日本トラック協会ホームページを確認してください。

トラックにおける 新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン (第3版)

公益社団法人全日本トラック協会
令和3年12月6日

第1版 令和2年5月14日策定
第2版 令和2年6月12日改訂



◆全日本トラック協会ホームページ

HOME > 会員の皆様へ > 安全対策 > 新型コロナウイルス関連情報 > 新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン



新型コロナウイルスに係る県トラック協会からの要請

新型コロナウイルスに係る感染防止対策の再徹底と運送事業者に対する差別的取扱い

昨年1月に新型コロナウイルス感染が確認され、現在も感染拡大が収まらない状況です。会員の皆様におかれましては、感染防止対策の再徹底と運送事業者に対する差別的取扱いに関する情報提供についてお願いします。

詳細は、鹿児島県トラック協会のホームページを確認してください。



◆鹿児島県トラック協会ホームページ

HOME > お知らせ > 2020年8月18日 新型コロナウイルスに係る感染防止対策の再徹底と運送事業者に対する差別的取扱いについての情報提供について（お願い）

新型コロナウイルス感染者確認時の速報のお願い

国土交通省より運送事業者において新型コロナウイルス感染者が確認された場合の聞き取り項目が示され、鹿児島運輸支局より報告の要請がありました。

会員事業者において、同ウイルス感染者が確認された場合には、速やかに鹿児島県トラック協会に電話連絡していただくとともに、別紙調査票により報告していただきますようお願いいたします。

調査票は、鹿児島県トラック協会ホームページよりダウンロードしてください。



◆鹿児島県トラック協会ホームページ

HOME > お知らせ > 2020年4月14日 新型コロナウイルス感染者確認時の速報について

令和3年度運行管理者等基礎講習(貨物)の案内

1. 講習の対象者

○運行管理を行うために必要な法令及び業務等に関する必要な基礎知識の習得を目的とされる方

※運送事業者において、新たに（当該事業者で初めて）運行管理者に選任され、以前に基礎講習を受講していない方は、選任届出をした年度内に基礎講習の受講が必要となります。（平成24年4月16日改正）

※基礎講習は運行管理者試験の受験資格である運行管理に関する1年以上の実務経験に代えることができる講習です。また、基礎講習を修了した方については、運行管理者の補助者に選任することができます。

2. 講習の手数料

8,900円（税込）

※新型コロナウイルスの感染状況により、講習を中止する場合がございます。予めご了承ください。

○自動車事故対策機構（NASVA）

1. 講習日時及び実施場所

【受付】（初日）9:00～9:45

【講習】1日目 10:00～17:00 2日目 10:00～17:00 3日目 10:00～15:30

開催日	会場	所在地	定員
7/7(水)～9(金) 1/18(火)～20(木)	鹿児島県市町村自治会館	鹿児島市鴨池新町7-4	各150名

2. 申込み方法

自動車事故対策機構（NASVA）ホームページ「<http://www.nasva.go.jp>」を確認してください。

3. 問合せ

独立行政法人自動車事故対策機構鹿児島支所

〒890-0062 鹿児島市与次郎2-4-35 KSC 鴨池ビル5F

(TEL: 099-213-7250 FAX: 099-213-7252)

○串木野自動車教習所

1. 講習日時及び実施場所

【受付】（初日）9:00～

【講習】1日目 10:00～16:40 2日目 10:00～16:40 3日目 10:00～14:40

開催日	会場	所在地	定員
7/1(木)～3(土) 10/21(木)～23(土)	ホテルアクシアくしきの	いちき串木野市長崎町10-1	各50名

2. 申込み方法

串木野自動車教習所ホームページ「<http://www.kushikino.co.jp/>」を確認してください。

3. 問合せ

有限会社 串木野自動車教習所

〒896-0005 いちき串木野市西塩田町 63-2

(TEL:0996-32-9222 FAX:0996-33-0094)

○実施期間：マジオドライバースクール鹿児島校

1. 講習日時及び実施場所

【受付】（初日）9:30～9:50

【講習】1日目 10:00～17:00 2日目 10:00～17:00 3日目 10:00～15:00

開催日	会場	所在地	定員
6/21(月)～23(水) 7/7(水)～9(金) 10/6(水)～8(金) 11/17(水)～19(金) 12/13(月)～15(水) 1/26(水)～28(金)	オロシティーホール	鹿児島市卸本町 6-12	各 45 名

2. 申込み方法

マジオドライバースクール鹿児島校 HP「<https://www.magionet.co.jp/kagoshima/>」を確認してください。

3. 問合せ

株式会社マジオネット マジオドライバースクール鹿児島校

教習事業部 安全教育センター課

〒892-0855 鹿児島市冷水町 32-1 (TEL:099-226-1234 FAX:099-225-2891)

○みゆき学園

1. 講習日時及び実施場所

【受付】（初日）9:30～9:50

【講習】1日目 10:00～17:00 2日目 10:00～15:00 3日目 10:00～17:00

開催日	会場	所在地	定員
6/7(月)～9(水) 7/5(月)～7(水) 11/4(木)～6(土) 1/17(月)～19(水)	警友自動車学校	都城市都北町 7333	各 50 名

2. 申込み方法

けいゆう自動車学校ホームページ「<http://www.keiyu-ds.co.jp/>」を確認してください。

3. 問合せ

株式会社みゆき学園 交通安全教育センター

〒885-0004 都城市都北町 7333 (TEL:0986-38-1001 FAX:0986-38-0908)

令和3年度運行管理者等一般講習(貨物)の案内

1. 講習の対象者

- ・ 運行管理者に選任されている方のうち、令和2年度に受講していない方
- ・ 運行管理者として新たに選任した方
- ・ 死者又は重傷者を生じた事故（自動車事故報告規則第2条第3号に掲げる事故）を起こした営業所又は、輸送の安全確保違反をして行政処分を受けた営業所の運行管理者の方

2. 講習の手数料

鹿児島県トラック協会会員事業者の方は、全額助成

※新型コロナウイルスの感染状況により、講習を中止する場合がございます。予めご了承ください。

○自動車事故対策機構（NASVA）

1. 講習日時及び実施場所

- ・ 非対面方式（動画配信方式） 鹿児島：時間割 A：【受付】 9:15 ～ 【講習】 10:00 ～ 16:00
B：【受付】 10:00 ～ 【講習】 10:30 ～ 16:30
奄 美：【受付】 9:30 ～ 【講習】 10:00 ～ 16:20
大 隅：【受付】 9:00 ～ 【講習】 9:30 ～ 15:50

開催日	会 場	所在地	定員
12/2(木)・12/16(木) 2/3(木)・3/3(木)※追加 ※3/3は受講料助成対象外です。	自動車事故対策機構 鹿児島支所	鹿児島市与次郎 2-4-35	各 18 名
1/27(木)※追加	奄美自動車連合会	奄美市名瀬和光町 12-3	30 名
2/25(金)※追加	大隅地区研修センター	曾於郡大崎町永吉 5080	24 名

2. 申込み方法

自動車事故対策機構（NASVA）ホームページ「<http://www.nasva.go.jp>」を確認してください。

3. 問合せ

独立行政法人 自動車事故対策機構鹿児島支所
〒890-0062 鹿児島市与次郎 2-4-35 KSC 鴨池ビル 5F
(TEL：099-213-7250 FAX：099-213-7252)

○実施期間：マジオドライバースクール鹿児島校

1. 講習日時及び実施場所

【受付】 9:30 ～ 9:50 【講習】 10:00 ～ 16:00

開催日	会 場	所在地	定員
7/14(水)・9/28(火)・10/26(火) 11/16(火)・2/7(月)	オロシティーホール	鹿児島市卸本町 6-12	各 50 名
8/23(月) ・ 12/6(月)	マジオワークライセス スクール鹿児島校	鹿児島市卸本町 6-19	各 20 名
10/12(火)-	出水市中央公民館	鹿児島県出水市文化町 23	50 名
11/11(木) ※追加	鹿屋市中央公民館	鹿屋市北田町 11103	50 名

2. 申込み方法

マジオドライバースクール鹿児島校 HP「<https://www.majonet.co.jp/kagoshima/>」を確認してください。

3. 問合せ

株式会社マジオネット マジオドライバースクール鹿児島校 教習事業部 安全教育センター課
〒892-0855 鹿児島市冷水町 32-1 (TEL:099-226-1234 FAX:099-225-2891)

○みゆき学園

1. 講習日時及び実施場所

【受付】9:30～9:50 【講習】10:00～16:00

開催日	会 場	所在地	定員
7/10(土)	始良市文化会館	始良市加治木町木田 5348-185	40名
9/27(月) ※9/27 は中止となりました。	鹿屋市中央公民館	鹿屋市北田町 11103	60名
10/4(月)・10/26(火)・11/10(水) 11/25(木)・1/23(日)	警友自動車学校	都城市都北町 7333	各 50名
1/22(土)	県ト協	鹿児島市谷山港 2-4-15	50名

2. 申込み方法

けいゆう自動車学校ホームページ「<http://www.keiyu-ds.co.jp/>」を確認してください。

3. 問合せ

株式会社 みゆき学園 交通安全教育センター
〒885-0004 都城市都北町 7333 (TEL:0986-38-1001 FAX:0986-38-0908)

○南九州日野自動車(株) ※追加

1. 講習日時及び実施場所

【受付】9:30～9:50 【講習】10:00～16:00

開催日	会 場	所在地	定員
2/5(土)	南九州日野自動車(株)本社	鹿児島市宇宿 2-28-24	15名

2. 申込み方法

鹿児島県トラック協会ホームページ > お知らせ > 2021年11月29日 令和3年度運行管理者等一般講習のご案内 > 南九州日野自動車(株)受講申込書 を確認してください。

3. 問合せ

南九州日野自動車 株式会社 車両営業推進室
〒890-0073 鹿児島市宇宿 2-28-24 (TEL:099-253-3120 FAX:099-253-3125)

令和3年度整備管理者「選任前」研修の案内

整備管理者「選任前」研修が以下のとおり開催されます。受講該当者及び受講希望者は、受講申込書（**事前申込**）に必要事項等を記入の上、研修日1週間前【厳守】までに、WEB又はFAXにて鹿児島県トラック協会まで申込みください。

注 受講された方は、再度受講の必要はありません。

整備士の資格を持っている方は、受講の必要はありません。

1. 開催日

- ・~~令和3年10月5日（火）~~
- ・令和4年2月1日（火）

2. 研修時間

- ・午前 9：30～12：00（受付 9：00～）
- ・午後 13：30～16：00（受付 13：00～）

3. 場 所

鹿児島県トラック研修センター（鹿児島市谷山港2丁目4-15）

4. 定 員

各60名（定員になり次第締切）

5. 内 容

- ①整備管理業務について
- ②関係法令について

6. 申込方法

（公社）鹿児島県トラック協会の専用サイトから申込みください。
FAXの場合は別紙受講申込書を利用してください。



申し込みはこちら

7. その他

- ・受講者は当日「運転免許証」等本人確認が出来るものを持参してください。
- ・研修受講者には、修了証明書が交付されます。
- ・駐車場は、鹿児島運輸支局構内（鹿児島市谷山港2丁目4-1）です。
研修会場（鹿児島県トラック研修センター）には駐車できません。
- ・マスクの着用がない方、また、熱のある方や咳などの症状のある方については、入場をお断りさせていただきますので、ご理解ください。
- ・研修中に上記症状が確認された方についても退出を命じる場合がありますので、ご理解ください。
- ・今後の政府方針により、研修が中止となる可能性がありますので、ご了承ください。

【問合せ】

（公社）鹿児島県トラック協会 適正化事業課
TEL:099-210-9498 FAX:099-262-5500

令和3年度整備管理者『選任後』研修の案内

■開催日程

開催場所	開催日	定員	備考
鹿児島県トラック研修センター (鹿児島市谷山港 2-4-15)	9/27 (月) 10/12 (火) 1/17 (月)※ 1/18 (火) 2/21 (月) 2/22 (火)	午前・午後 各 60 名	1/17(月)は 午後のみ
大隅地区研修センター (曾於郡大崎町永吉 5080)	9/22 (水)	午前・午後 各 30 名	
南九州自動車整備協同組合 (鹿屋市西原 3-7-38)	11/26 (金)	午前・午後 各 60 名	
出水市中央公民館小ホール (出水市文化町 23)	10/27 (水)	午後のみ 75 名	
奄美大島自動車整備振興会 (奄美市名瀬和光町 12-2)	10/20 (水)	午前・午後 各 50 名	選任前研修 同時開催

※ 1 月 17 日、1 月 18 日については定員に達したため締め切りました。

■研修時間

午前 9:30 ~ 12:00 (受付 9:00 ~) 午後 13:30 ~ 16:00 (受付 13:00 ~)

■受講対象者

受講人数を制限しておりますので、受講義務のある方を優先させていただきます。

整備管理者に新たに選任された者
令和 2 年度に受講しなかった者



申込みはこちら

■申込方法

(公社) 鹿児島県トラック協会の専用サイトから申込みください。

FAX、メールの場合は別紙申込書を利用してください。

奄美地区については、奄美自動車連合会 (TEL0997-52-1900) に問合せください。

■受講に当たっての注意事項

受講料 (テキスト代含む) は無料です。

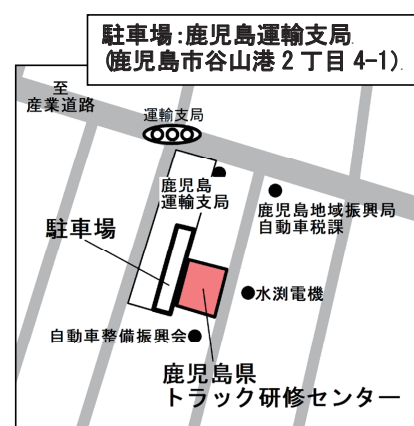
筆記用具、整備管理者手帳 (研修受講証) を持参してください。

お持ちでない方は、研修受講証を交付します。

マスクの着用がない方、熱や咳などの症状のある方について入場をお断りさせていただきます。

研修中に上記症状が確認された方についても退出を命じる場合があります。

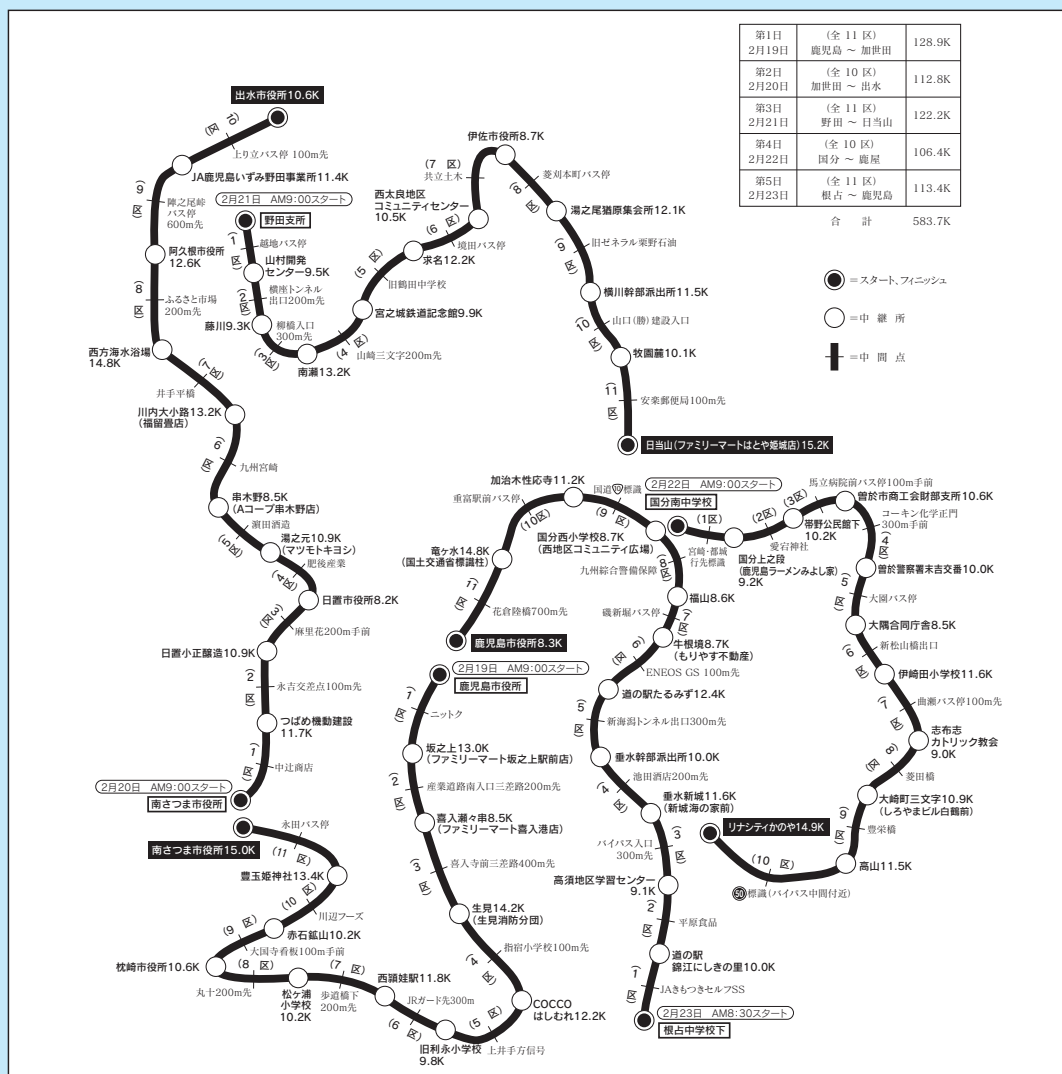
今後の政府方針により、中止となる可能性があります。



第69回鹿児島県下一周市郡対抗駅伝競走大会に伴う交通混雑

2月19日(土)～23日(水)の5日間にわたって、鹿児島県下一周市郡対抗駅伝競走大会が開催されます。

特に、国道 3 号線・国道 10 号線は混雑が予想されますので、注意してください。
詳細につきましては、南日本新聞社ホームページを確認してください。



中継点通過予定時刻

第 1 日 (2 月 19 日)		
発	鹿 児 島	9 : 00
1	坂 之 上	9 : 39
2	喜入瀬々串	10 : 05
3	生 見	10 : 47
4	指 宿	11 : 26
5	利 永	11 : 58
6	西 颯 娃	12 : 35
7	松 ケ 浦	13 : 09
8	枕 崎	13 : 41
9	赤石鉱山	14 : 19
10	知 覧	15 : 01
着	加 世 田	15 : 47

第 2 日 (20 日)		
発	加 世 田	9 : 00
1	吹 上	9 : 34
2	日 置	10 : 09
3	伊 集 院	10 : 37
4	湯 之 元	11 : 10
5	串 木 野	11 : 37
6	川 内	12 : 19
7	西 方	13 : 06
8	阿 久 根	13 : 46
9	野 田	14 : 24
着	出 水	14 : 59

第 3 日 (21 日)			
発	野	田	9 : 00
1	阿久根	田代	9 : 29
2	藤	川	9 : 58
3	南	瀬	10 : 38
4	宮	之 城	11 : 10
5	求	名	11 : 48
6	西	太 良	12 : 24
7	大	口	12 : 52
8	湯	之 尾	13 : 29
9	横	川	14 : 06
10	牧	園	14 : 38
着	日	当 山	15 : 24

第 4 日 (22 日)		
発 国 分	9 : 00	
1 国分上之段	9 : 30	
2 帯 野	10 : 02	
3 財 部	10 : 34	
4 末 吉	11 : 05	
5 大 隅	11 : 32	
6 伊 崎 田	12 : 09	
7 志 布 志	12 : 36	
8 大 崎	13 : 11	
9 高 山	13 : 48	
着 鹿 屋	14 : 36	

第 5 日 (23 日)			
発	根	占	8 : 30
1	神	川	8 : 58
2	高	須	9 : 27
3	垂水	新城	10 : 03
4	垂	水	10 : 34
5	牛 根	麓	11 : 13
6	牛 根	境	11 : 41
7	福	山	12 : 08
8	国 分	西	12 : 36
9	加 治	木	13 : 10
10	竜 ケ	水	13 : 54
着	鹿 児	島	14 : 20

大分県RORO船利用促進セミナーの案内

大分県では、経済的で環境に優しい輸送手段である RORO（ローロー）船定期航路の利用を促進するため、モーダルシフトの基本的な考え方や RORO 船の概要、具体的な運航情報等について、情報提供するセミナーを開催しています。

セミナーでは大分県の RORO 船利用助成金制度も併せて紹介するので、是非参加してください。

◆日時・場所

開催日	開催時刻	会場
令和4年1月21日（金）	10:00～12:00	鹿児島市与次郎二丁目8番8号 マリンパレスかごしま

◆内容

- ①大分港を発着する定期 RORO 船航路と県の施策等について
- ②静岡県取組（静岡県）
- ③ RORO 船定期航路の提供サービスについて（各船会社）
 - ・商船三井フェリー（株）大分－東京－御前崎－博多（3 便 / 週：日本通運との共同運航）
 - ・川崎近海汽船（株）大分－清水（6 便 / 週）
 - ・日本通運（株）大分－東京－御前崎－博多（3 便 / 週：商船三井との共同運航）
- ④物流の効率化に向けた政府の対応と取組事例（九州運輸局）
- ⑤その他
 - ・名刺交換

◆募集人数

25 名程度 事前申込み先着順 締切り 令和4年1月18日（火）

***会場ではマスクの着用をお願いします。**

申込書は、大分県庁ホームページからダウンロードしてください。

◆大分県庁ホームページ

HOME > 組織からさがす > 土木建築部 > 港湾課 > 大分県 RORO 船利用促進セミナー

【申込み・問合せ先】

大分県土木建築部港湾課 港湾振興班 佐藤、姫野
電話番号:097-506-4617 FAX:097-506-1776
Eメール:himeno-kentaro@pref.oita.lg.jp

降積雪期における輸送の安全確保徹底のお願い

これから本格的な降積雪期を迎える中、輸送の安全確保等に遺漏のないよう、以下の事項について周知徹底を図り、事故防止に努めてください。

- ◎ 気象情報（大雪や雪崩、暴風雪等に関する警報・注意報を含む。）や道路における降雪状況等を適時に把握し、以下の対策を講ずることにより、輸送の安全確保に万全を期すこと。
- 災害発生時の社内における連絡体制を改めて確認すること。
- 積雪・凍結等の気象及び道路状況により、早期にスタッドレスタイヤ及びタイヤチェーンを装着するよう徹底を図ること。
- 点呼時等において、運行経路の道路情報、道路規制情報、気象情報に基づき、乗務員に適切な指示を行うこと。
- 積雪・凍結時における要注意箇所の把握に努めること。
- 気象状況が急変し、安全運行が確保できないおそれがある場合は、運行計画の変更及び利用者への情報提供等の適切な措置を講ずること。
- 乗務員に対して、スリップの要因となる急発進、急加速、急制動、急ハンドルを行わないよう指導するとともに、道路状況、気象状況に応じた安全速度の遵守、車間距離の確保について指導を徹底すること。
- スタッドレスタイヤへ交換する等タイヤ交換時に、ホイール・ボルトの誤組防止、締付トルクの管理、交換作業後の増し締め等を確実にすること。

また、全日本トラック協会ホームページに「雪道対策について」のコーナーが設けられておりますので、活用してください。

◆全日本トラック協会ホームページ

HOME > 会員の皆様へ > 安全対策 > 雪道対策特設ページ

「大雪時の行動変容、冬用タイヤの早期装着及びチェーンの携行・装備」のお願い(要請)

国土交通省北陸地方整備局金沢河川国道事務所等より、下記の事項について要請がありましたので、会員事業者においても安全確保の徹底をお願いします。

1. 最新の気象予測に基づく運行計画の見直し等の行動変容による安全確保

最新の気象予測に基づく道路管理者等が発出する最新の道路情報を踏まえ、荷主への調整を行うとともに、運行日程や輸送ルート変更（迂回方法）等について、見直しを行い、運送従事者等の安全確保をお願いします。

2. 冬用タイヤの点検・早期装着及びチェーン携行等の事前準備による安全確保

冬用タイヤの摩耗・劣化等の点検を行うとともに、早期かつ確実な装着をお願いします。

また、各車両には滑り止め用チェーンを確実に携行・装備するとともに、事前のチェーン装着訓練を実践するなど、運行従事者等の安全確保をお願いします。

<p>国北整金一道管第77号 道整第2793号 発道管第245号 交企内第237号 中高金支金保第960号</p> <p>令和3年12月6日</p>											
<p>公益社団法人 鹿兒島県トラック協会 殿</p>	<p>国土交通省金沢河川国道事務所長</p>										
<p>「大雪時の行動変容、冬用タイヤの早期装着及びチェーンの携行・装備」について（要請）</p>	<p>石川県警察本部交通部企画課長</p>										
<p>師走の候、貴協会におかれましては、ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。 また、平素より道路行政に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。 さて、近年、強い寒気に伴う短期間の集中的な大雪時において、各所で大規模な車両滞留が発生し、解消までに数日間を要する事態が発生しております。また、高速道路と並行する国道等を相互に通行止めし、交通を確保する観点から通行止めを躊躇した結果、大規模な車両滞留につながった事態も発生しております。大規模な車両滞留により、物流面における生活物資の遅延や企業・社会活動の停滞など、市民生活や地域経済にも多大な影響を与えております。 このため、道路管理者としては、大雪時の道路交通確保に対して「道路を出来るだけ通行止めしないこと」から「人命を最優先に、幹線道路上で大規模な車両滞留を徹底的に回避すること」に基本的考え方が転換したところです。 つきましては、貴協会における運送従事者の安全確保を一層盤石なものとするため、下記の事項について要請するとともに、各協会員への周知方、宜しくお願い申し上げます。</p>	<p>石川県土木部道路整備課長</p> <p>金沢市土木局道路管理課長</p> <p>中日本高速道路株式会社金沢支社 金沢保全・サービスセンター所長</p>										
<p>記</p> <p>1. 最新の気象予測に基づく運行計画の見直し等の行動変容による安全確保 最新の気象予測に基づく道路管理者等が発出する最新の道路情報を踏まえ、荷主への調整を行うとともに、運行日程や輸送ルート変更（迂回方法）等について、見直しを行い、運送従事者等の安全確保をお願いします。</p> <p>2. 冬用タイヤの点検・早期装着及びチェーン携行等の事前準備による安全確保 冬用タイヤの摩耗・劣化等の点検を行うとともに、早期かつ確実な装着をお願いします。 また、各車両には滑り止め用チェーンを確実に携行・装備するとともに、事前のチェーン装着訓練を実践するなど、運行従事者等の安全確保をお願いします。</p>	<p>追伸：貴社 HP のリンク集に下記リンクを登録頂たく併せてお願い申し上げます。</p> <table border="0"><tr><td>「金沢河川国道事務所ホームページ」</td><td>http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/index.html</td></tr><tr><td>「北陸地方整備局道路情報提供」</td><td>http://its.hrr.mlit.go.jp/</td></tr><tr><td>「石川の雪みちナビ」</td><td>http://www.pref.ishikawa.jp/michi/yuki.htm</td></tr><tr><td>「かなざわ積雪情報」</td><td>http://www.city.kanazawa.ishikawa.jp/sekisetu/</td></tr><tr><td>「I Highway（アイ ハイウェイ）」</td><td>http://c-ihighway.jp/</td></tr></table>	「金沢河川国道事務所ホームページ」	http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/index.html	「北陸地方整備局道路情報提供」	http://its.hrr.mlit.go.jp/	「石川の雪みちナビ」	http://www.pref.ishikawa.jp/michi/yuki.htm	「かなざわ積雪情報」	http://www.city.kanazawa.ishikawa.jp/sekisetu/	「I Highway（アイ ハイウェイ）」	http://c-ihighway.jp/
「金沢河川国道事務所ホームページ」	http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/index.html										
「北陸地方整備局道路情報提供」	http://its.hrr.mlit.go.jp/										
「石川の雪みちナビ」	http://www.pref.ishikawa.jp/michi/yuki.htm										
「かなざわ積雪情報」	http://www.city.kanazawa.ishikawa.jp/sekisetu/										
「I Highway（アイ ハイウェイ）」	http://c-ihighway.jp/										
<p>以 上</p>	<p>参考：「石川県警察本部」076-225-0110 「(公財) 日本道路交通情報センター」050-3369-6617</p>										

正しい運転・明るい輸送運動表彰の案内

全日本トラック協会では、「正しい運転、明るい輸送運動表彰」を下記の基準により表彰を行っています。

表彰基準を確認し、鹿児島県トラック協会へ推薦してください。

1. 表彰基準

- ①本運動期間中（令和3年11月16日～令和4年1月10日）に無事故であり、かつ本運動を含む歴年の一年間に傷害以上の大きな事故を起こさなかった従業員および事業所（車両の損壊、作業事故、交通事故等すべてを事故とみなし、歴年とは1月1日から同年12月31日までをいう。）
- ②本運動期間中に本運動の目標に沿う事項に関し、関係当局、地方公共団体あるいは荷主から、感謝もしくは表彰された従業員および事業所もしくは団体
- ③荷役機械、自動車部品および作業方法等の発明、考案もしくは改良を行い、事業経営の改善向上に寄与した者
- ④人命救助、重大事故もしくは危険物の事故防止に功績のあった者
- ⑤その他、事業経営の改善向上、交通事故防止、作業安全およびサービス向上等に関し、著しく功績のあった従業員および事業所もしくは団体

2. 表彰定数

鹿児島県の定数 事業所 1 従業員 2人

3. 提出書類

- ①事業所表彰 推薦者名簿（様式1）
- ②従業員表彰 推薦者名簿（様式1）、運転免許証のコピー、委任状

※上記書類は鹿児島県トラック協会ホームページの「お知らせ」よりダウンロードいただくか、電話にて問合せください。

4. 提出期限

令和4年1月24日（月）

【問合せ及び提出先】

〒891-0131

鹿児島市谷山港2-4-15

公益社団法人鹿児島県トラック協会 総務企画課

TEL:099-261-1167

(公財)鹿児島県交通安全協会法人会員募集の案内

(公財)鹿児島県交通安全協会では、交通事故防止を目的に各会員企業に対して、交通安全講話や実技演習の各種交通安全活動を行っています。是非法人会員への加入を検討してください。



公益財団法人
鹿児島県交通安全協会

〒891-0186
鹿児島市南栄五丁目1番2号
交通安全教育センター2F
TEL (099) 269-7565
FAX (099) 269-7752

法人会員募集



会員の目的

当協会では、交通事故を防止するために、県内の保育園、小・中学校等や高齢者に対する交通安全教室のほか、各企業に対しては、交通安全講話や四輪車の実技講習(死角の確認等)の各種交通安全活動を行っています。

これらの活動は、個人や各企業の会員の皆様からお預かりした会費が財源となっております。

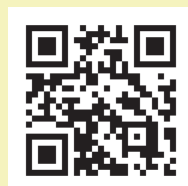
現在、当協会の交通安全教育・広報、奉仕活動等「交通安全の普及」に賛同していただいた県内の約 260 企業・団体が「法人会員」として加入されており、当協会の活動に大きな御支援をいただいているところです。

会員の特典

「法人会員」として加入していただければ、「会員之章」をお渡しするとともに、次のような特典を御利用できますので、当協会の活動に御賛同の上、御入会をお願いいたします。

※「法人会費」は、年間1口 10,000 円で、何口でも加入できます。

- 法人会員に対する交通安全講話等の優先的実施
- 当協会広報紙「交通安全かごしま」の送付提供
- FAXネットワークによる各企業への情報提供(法人会員日より)
- 交通安全教育活動等の啓発DVDの無償貸出し
- 交通事故等の相談対応
- 県建設工事格付の加算対象(ボランティア活動確認)
- 年会費は別枠で損金算入が認められます。



(公財)鹿児島県交通安全協会HP

法人会員に対する交通安全講習等(無料)



(交通安全講話)



(飲酒運転防止体験等)



(四輪車の死角確認実技講習)

(公社)鹿児島県トラック協会
(公社)鹿児島県トラック協会女性部会 共催セミナー

取材から見える 運送業界の 問題と課題

2022年
1月14日 **金** **入場無料**
13:30～15:30
(13:00より受付)
鹿児島県トラック研修センター

〒891-0131 鹿児島市谷山港2丁目4番15号

発熱がないことを確認し、マスク着用のうえお越しください。

講師

橋本 愛喜氏

フリーライター **橋本 愛喜** (はしもと あいき)

大阪府生まれ。元・工場経営者で、自家用トラックドライバーとして乗務。
ブルーカラーの労働環境、文化差異、ジェンダー、差別等の社会問題を中心に執筆・講演などを行う。

著書「トラックドライバーにも言わせて」新潮新書(新潮社)では、これまで語られなかったトラックドライバーたちの本音と、その行動の「深い理由」を徹底解説。「トラックドライバーの社会的な地位を上げたい」という一心から、一般の人にこそ知ってほしいトラック運送業界の現状や直面する課題を提示し、業界内外で大きな反響を呼んでいる。

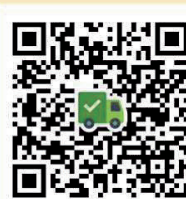
【申込方法】Web、FAX、電話のいずれかで事前にお申込みください。

参加申込書

会社名		TEL	
参加者 お名前	①	②	
	③	④	

FAX送信先

099-262-5500



【定員】
50名様

【申込期間】
1/10(月)まで

新型コロナウイルス感染防止及び申込状況により、複数人数で申込みの場合は人数を変更させていただくことがあります。

【お問い合わせ】

公益社団法人 鹿児島県トラック協会
〒891-0131 鹿児島市谷山港二丁目4番15号
TEL: 099-261-1167 FAX: 099-262-5500

「標準的な運賃」 活用セミナー

応用編

主催 (公社)全日本トラック協会／(公社)鹿児島県トラック協会

荷主との運賃交渉によりドライバーの働き方改革を実現し、持続可能な輸送を維持していくことを目的に「標準的な運賃」活用セミナー（応用編）を開催します。令和3年11月開催の「基礎編」受講の有無にかかわらず、どなたでも受講可能！！

講師

森高 弘純 氏

近代経営システム研究所 代表

1979年慶応義塾大学商学部卒業後、
株式会社ビジネスコンサルタント、
株式会社ユニティを経て、1994年に
独立し、コンサルタントとして活動。



日時

令和4年1月20日（木） 14:00～17:00
(受付13:30～)

会場

鹿児島県トラック研修センター 2階大講堂

鹿児島市谷山港2-4-15 TEL 099-261-1167

内容

「標準的な運賃」を踏まえた原価計算（演習など）
荷主との交渉方法 他 ※電卓をご持参ください。

定員

50名 参加費無料

申込
方法

(公社)鹿児島県トラック協会の専用サイトから
お申し込みください。
FAXの場合は別紙申込書をご利用ください。

鹿児島県トラック協会ホームページ

「標準的な運賃」セミナー



お申込みはこちら！

(公社)鹿児島県トラック協会

〒891-0131 鹿児島市谷山港2-4-15
<http://www.kta.jp>

適正化事業課 TEL 099-210-9498 FAX 099-262-5500 MAIL tekiseika@kta.jp 33

令和3年度 県民公開講演会

無料

2022

1/27 木

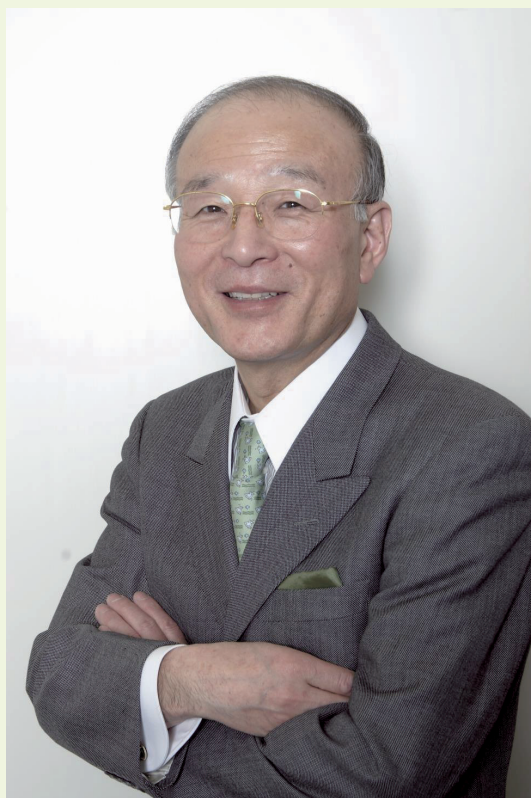
14:00～16:00

かごしま
県民交流センター
県民ホール

どうなる 日本

橋本 五郎 氏

読売新聞特別編集委員



メディア出演

日本テレビ「スッキリ」／読売テレビ「ウェークアップ」 「情報ライブ ミヤネ屋」

主な著書

「新聞の力」改訂版（労働調査会） 「虚心に読む」（藤原書店）

「宿命に生き 運命に挑む」（藤原書店） 「官房長官と幹事長」（青春新書インテリジェンス）

「心に響く51の言葉」（中央公論新社） 「総理の覚悟」（中公新書ラクレ）

「総理の器量」（中公新書ラクレ） など多数

鹿児島県トラック協会 県民公開講演会

検索



発熱がないことを確認し、マスク着用のうえお越しください

できるだけ公共交通機関をご利用ください

Web、電話、メール、FAXのいずれかでお申込みください

当日の会場での申込もできます

お申込み・お問合せ

(公社)鹿児島県トラック協会

〒891-0131 鹿児島市谷山港二丁目4番15号
TEL: 099-261-1167 FAX: 099-262-5500

受講者募集

目指せ
合格!!

試験対策講座 (定員50名)



令和4年2月3日(木) (受付9:00) 9:30~16:30

【講師】NASVA(独立行政法人自動車事故対策機構)

【受講料】会員3,000円 非会員6,000円 (テキスト代含む,税込)

【会場】鹿児島県トラック研修センター

貨物自動車運送事業法、道路運送車両法、道路交通法、労働基準法等ポイントを絞って詳しく解説。

過去問対策 (定員50名)



令和4年2月8日(火) (受付13:00) 13:30~17:00

【講師】鹿児島県トラック協会 適正化事業課

【受講料】会員1,000円 非会員2,000円 (テキスト代含む,税込)

【会場】鹿児島県トラック研修センター

過去問題を中心に出题傾向を独自に分析。模擬問題の解説。

申込方法

(公社)鹿児島県トラック協会の専用サイトからお申し込みください。FAXの場合は別紙受講申込書をご利用ください。



運行管理者試験対策講習



お申し込みはこちらから

(公社)鹿児島県トラック協会

<http://www.kta.jp>

鹿児島市谷山港2-4-15 受付 8:30~17:30

適正化事業課 TEL:099-210-9498 FAX:099-262-5500 MAIL: tekiseika@kta.jp

※この講習は法令で定められた講習(基礎講習等)ではありません。また試験合格を保障するものではありません。

中小トラック運送事業者のための IT活用セミナーの案内 ～ITを活用した生産性向上～

働き方改革に対応した労働時間短縮等、労働環境改善対策の一環として、情報化推進による生産性の向上を目的に、IT 機器及びシステムの活用事例を紹介する標記セミナーを(公社)全日本トラック協会と共催で開催します。

また、当日は、点呼支援機器等導入促進助成の対象機器を使用したデモも実施します。

・日 時 令和4年2月10日(木) 13:30～16:30

・場 所 鹿児島県トラック研修センター 2階 大講堂

・内 容 第1部

- (1) ITの活用方法(活用のメリット、効果的なシステムの策定)
- (2) 生産性向上に向けたIT機器及びシステムの活用事例の紹介
- (3) 全ト協車両原価計算シートの活用
- (4) 中小トラック事業者の情報セキュリティ対策
- (5) デモンストレーション(配車・請求管理システム)

第2部

- (1) 「ロボット点呼を取り巻く最近の状況等について」
- (2) デモンストレーション(ロボット点呼)

※点呼支援機器等導入促進助成の助成対象機器です。



・講 師 (第1部) 近代経営システム研究所 代表 森高 弘純 氏

(第2部) 日本貨物運送協同組合連合会及び(株)ナブアシスト ご担当者

・定 員 50名 ※新型コロナウイルス感染防止及び申込状況により、複数で申込みの場合は、1名に変更させていただくことがございます。

・参加申込方法 ①下記参加申込書に必要事項をご記入の上、
FAX099-261-3113 へ送付ください。
②右記QRコードからも申込みができます。



IT活用セミナー 参加申込書

会 社 名	
連 絡 先	TEL: _____ FAX: _____
申込者名①	(役職) _____ (氏名) _____
申込者名②	(役職) _____ (氏名) _____

(FAX送付先:099-261-3113 労働・環境課宛て)

中小企業大学校受講促進制度のご案内

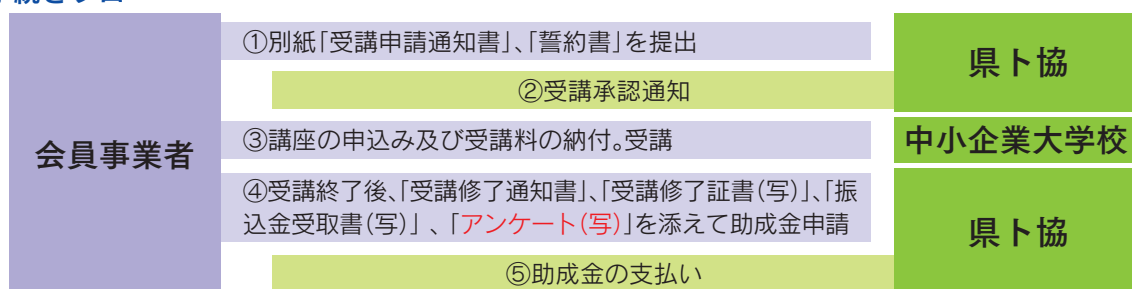
受講料3分の2(長期講座は3分の1)を助成します！

業界における経営管理者層の資質の更なる向上を図り、経営基盤の一層の強化を目指す観点から、会員事業者の経営者・管理者等を対象に、中小企業大学校において実施される経営戦略等の講座を受講された場合、受講料の3分の2または3分の1を助成します。ただし、国、自治体、他団体から受講料の3分の1以上の助成を受けた場合は、3分の1のみの助成となります。

●制度の対象となる講座

- | | |
|-----------------------------|--------------------------|
| (1) トップのための経営戦略、経営計画等に関する講座 | (2) 実践的な財務管理、利益計画等に関する講座 |
| (3) 管理者のための人材育成、労務管理等に関する講座 | (4) 女性リーダーの能力開発等に関する講座 |
| (5) 情報化、システム構築に関する講座 | (6) その他物流事業にかかわる講座 |
- ※職場にいなから受講できる、Web研修(WEBe Campus)も助成の対象になります。

●手続きフロー



※1会員からの複数の申込みも妨げませんが、**申込みが多い場合は人数を調整します。**(ただし、定款第5条(1)普通会員の「イ」にあたっては、1名とします。)

※「受講申請通知書」「誓約書」「受講修了通知書」は県ト協ホームページからもダウンロードできます。

※受講修了後の助成金申請時に、中小企業大学校で記入したアンケートの(写)もご提出ください。

【中小企業大学校人吉校講座スケジュール】

研修分野	コースNo.	研修テーマ	実施期間	期 間	定員 (名)	受講料 (税込/円)
階層別	136	新任管理者の自己革新研修	2022. 1.12 ~ 1.14	3 日間	30	29,000
企業経営・経営戦略	142	次世代トップリーダー養成講座【知識・スキル編】	2022. 2.16 ~ 2.18	3 日間	20	29,000
	143	九州・沖縄経営者塾【人吉教室】	2022. 3. 5	1 日間	30	16,000
組織マネジメント	138	部下の能力とやる気を引き出す！リーダーシップ強化研修	2022. 2. 2 ~ 2. 4	3 日間	30	29,000
財務管理	139	会計情報活用講座【熊本教室】	校外 2022. 2. 8	1 日間	30	16,000
営業・マーケティング	137	販路開拓(マーケティング)の考え方・進め方 インターバル	2022. 1.27 ~ 1.28 2022. 2.24 ~ 2.25	4 日間 (2日間×2回)	20	36,000

※申込締切日は原則、受講日の20日前までとなります。

※**申込み状況については、事前にお問合せください。**

県ト協では、協会の運営並びにトラック運送事業及び運送取扱事業の健全な発展に寄与するとともに、当該事業の社会的地位の向上に貢献した者の功績を称え顕彰するため、鹿児島県トラック協会の定時社員総会時に表彰を行っています。

下記基準を満たされる役員、運転者、従業員を是非推薦してください。

1. 表彰基準

役員

- 協会の会員並びに会員事業所の役員として 10 年以上その業務に精励し、当該事業の発展に寄与し、その功績が顕著な満 40 歳以上の者
- 協会の役員として 10 年以上その業務に精励して協会の発展に寄与し、その功績が顕著な満 45 歳以上の者

運転者・従業員

- 運転者にあつては、同一事業所にそれぞれ 10 年、20 年及び 30 年以上勤務し、その間勤務成績が優秀な者
- 従業員（運転者を除く）にあつては、同一事業所にそれぞれ 20 年及び 30 年以上勤務し、その間勤務成績が優秀な者
- 全国競技大会において入賞するなど、協会又は協会の会員事業の社会的評価を高めた者
- 危難をかえりみず職責を遂行し、又は重大な事故を未然に防止し、その功績が顕著な者
- 有益な発明、考案、改良又は研究を行い、運送事業に著しい貢献をした者

2. 期間の算定

3 月末日をもって計算する。

3. 提出書類

推薦書及び委任状（運転記録証明書交付手続き用）

※鹿児島県トラック協会ホームページの「お知らせ」もしくは「会員専用ページ」よりダウンロードください。又は県ト協まで連絡してください。

4. 提出期限

令和 4 年 3 月 24 日（木）



【問合せ・提出先】

公益社団法人鹿児島県トラック協会 総務企画課
〒891-0131 鹿児島市谷山港2-4-15 TEL:099-261-1167

無事故事業所表彰のご案内

鹿児島県トラック協会では、標記表彰制度を設けています。

会員の皆様におかれましては、下記基準を満たされる事業所を推薦してください。

(目 的)

大量の輸送需要が発生し物流が集中する年末時期に、交通事故防止及び運転者等への交通安全意識の高揚に貢献した事業所の功績を讃え表彰する。

(表彰基準)

- 毎年 11 月 1 日から 12 月 31 日までの 2 箇月間に、人身事故又はその他の事故（自動車事故報告規則に基づく事故）がないもの（※令和 3 年 11 月 1 日から 12 月 31 日）
- 毎年 4 月 1 日から申請の日までの間に、関係法令による行政処分（車両の使用停止、警告、勧告）及び指示（最高速度違反行為、放置行為、過積載運転、過労運転、飲酒運転、無免許運転）を受けていないもの（※令和 3 年 4 月 1 日から申請日）

(選 考 等)

表彰基準を満たしているかを審査し、毎年度定時社員総会において表彰する。

(提出書類)

- 推薦書（別紙様式 1）
- 運転経歴証明書の写し（表彰対象期間が含まれているもの）

※別紙様式 1 については、鹿児島県トラック協会ホームページの「お知らせ」もしくは「会員専用ページ」よりダウンロードください。又は県ト協まで連絡してください。

(提出期限)

令和 4 年 4 月 8 日（金）



【問合せ・提出先】

(公社)鹿児島県トラック協会 総務企画課

〒891-0131 鹿児島市谷山港2-4-15 TEL:099-261-1167

「標準的な運賃」 支部・部会における取組みについて 【R3.3.19理事会決定】

「標準的な運賃」は、ドライバーの労働条件を改善し、トラック運送事業が持続することを目的に告示されました。

コストに見合った適正な運賃・料金である「標準的な運賃」を収受するために、今後、国及びトラック業界全体で荷主に対して普及を図ることとしていますので、県ト協としても全会員の届出を目指すこととしました。

(1) 支部・部会において全会員の届出を目指す

届出時期

役員：令和2年度まで 会員：令和3年度まで

(2) 支部・部会の役員会において全会員の届出と それに向けての取組みを決定する

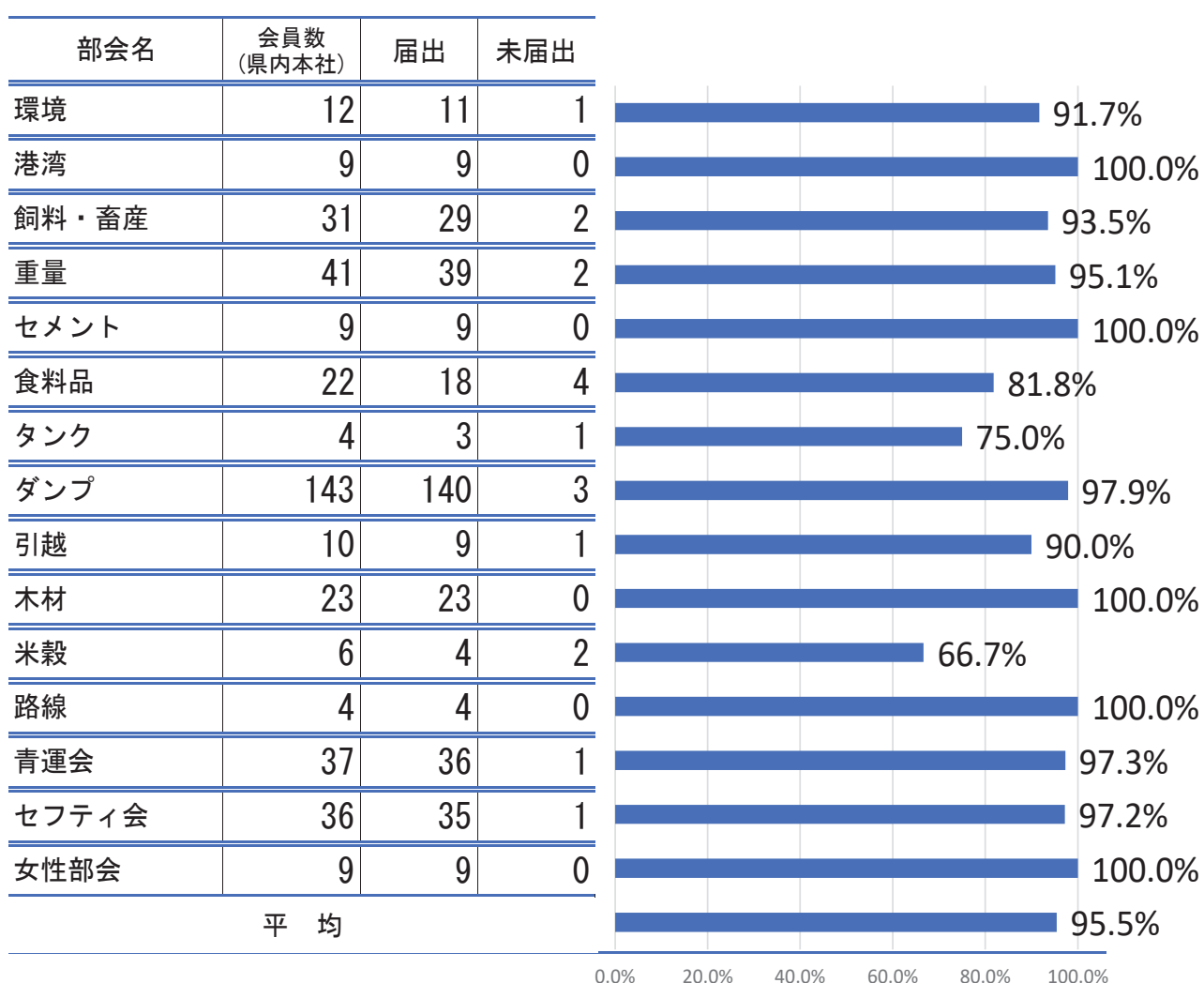
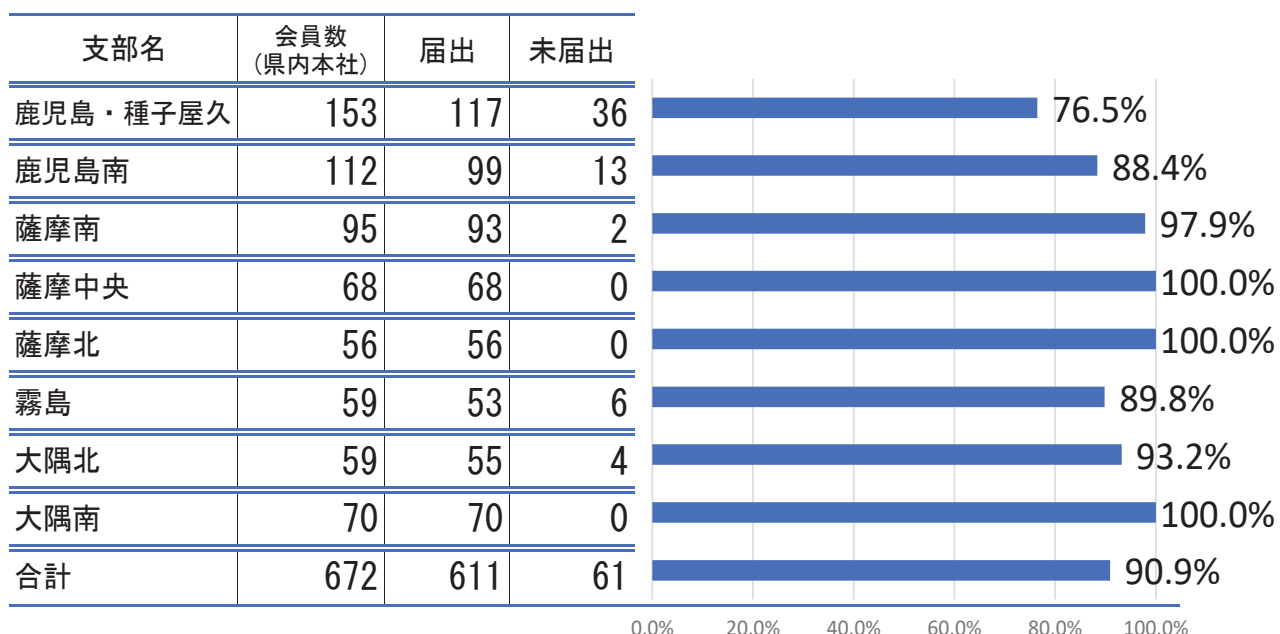
(3) 支部・部会の定例会において会員への周知を図る

(4) 「標準的な運賃」に係る説明会を開催する

令和3年度については支部・部会の定例会及びセミナーにおいて
「Gマーク」「標準的な運賃」に係る説明会を開催する

「標準的な運賃」に係る相談に随時対応します
(公社) 鹿児島県トラック協会 適正化事業課
TEL：099－210－9498

標準的な運賃届出状況（R3. 12. 21現在）



「標準的な運賃」を届け出ましょう!!

トラック運送事業における適正な運賃・料金の収受に向け、国土交通省は「標準的な運賃」の告示を行いました。

○標準的な運賃は、①ドライバーの労働条件を改善するとともに、②貨物自動車運送事業の健全な運営を確保し、その担う貨物流通の機能の維持向上を図ることを目的として、能率的な経営の下における適正な原価と適正な利潤を基準として、国土交通大臣が望ましい水準の運賃を示すものです。

○標準的な運賃は、適正な原価（変動費・固定費）に、適正な利潤を加えることにより算出し、割増料や諸謝金は、運賃とは別に収受することを想定しています。

「標準的な運賃」を活用するためには...

運賃・料金の変更届が必要!!

以下の2つの書類を作成し、提出します。

運賃料金
変更届出書



運賃料金
適用方

※具体的な適用ルール

「標準的な運賃」については、
全ト協HPをご覧ください。

全ト協 標準的な運賃

検索



その他ご不明な点は、（公社）鹿児島県トラック協会 適正化事業課まで連絡してください。

(TEL 099 - 210 - 9498)

標準的な運賃の告示内容

〔令和 2 年国土交通省告示第 575 号（令和 2 年 4 月 24 日）〕

I 距離制運賃表

九州運輸局

(単位：円)

車種別 キロ程	小型車 (2t クラス)	中型車 (4t クラス)	大型車 (10t クラス)	トレーラー (20t クラス)
10km	12,370	14,370	18,430	23,040
20km	13,890	16,160	20,870	26,230
30km	15,410	17,960	23,320	29,410
40km	16,930	19,750	25,760	32,600
50km	18,460	21,550	28,210	35,790
60km	19,980	23,340	30,650	38,980
70km	21,500	25,130	33,090	42,160
80km	23,020	26,930	35,540	45,350
90km	24,540	28,720	37,980	48,540
100km	26,070	30,520	40,430	51,720
110km	27,580	32,280	42,790	54,800
120km	29,100	34,050	45,160	57,880
130km	30,620	35,820	47,520	60,960
140km	32,140	37,580	49,890	64,030
150km	33,660	39,350	52,260	67,110
160km	35,180	41,120	54,620	70,190
170km	36,700	42,880	56,990	73,260
180km	38,210	44,650	59,360	76,340
190km	39,730	46,410	61,720	79,420
200km	41,250	48,180	64,090	82,500
200km を超えて 500km まで 20km を増すごとに 加算する金額	3,020	3,500	4,660	6,050
500km を超えて 50km を 増すごとに加算する金額	7,560	8,750	11,650	15,140

Ⅱ 時間制運賃表

九州運輸局

(単位：円)

車種別			小型車 (2t クラス)	中型車 (4t クラス)	大型車 (10t クラス)	トレーラー (20t クラス)
種別						
基礎額	8時間制	基礎走行キロ 小型車は 100km 小型車以外のもの 130km	30,890	36,980	48,060	60,680
	4時間制	基礎走行キロ 小型車は 50km 小型車以外のもの 60km	18,530	22,190	28,840	36,410
加算額		基礎走行キロを超える場合は、 10km を増すごとに	280	340	510	710
		基礎作業時間を超える場合は、 1 時間を増すごとに(4 時間制 の場合であって、午前から午後 にわたる場合は、正午から起算 した時間により加算額を計算 する。)	2,840	2,980	3,190	3,770

Ⅲ 運賃割増率

特殊車両割増	冷蔵車・冷凍車……………	2割
休日割増	日曜祝祭日に運送した距離に限る……………	2割
深夜・早朝割増	午後 10 時から午前 5 時までに運送した距離 ……	2割

Ⅳ 待機時間料

時間	小型車 (2t クラス)	中型車 (4t クラス)	大型車 (10t クラス)	トレーラー (20t クラス)
30 分を超える場合において 30 分までごとに発生する金額	1,670 円	1,750 円	1,870 円	2,220 円

Ⅴ 積込料、取卸料、附帯業務料

積込み、取卸しその他附帯業務を行った場合には、運賃とは別に料金として収受

Ⅵ 実費

有料道路利用料、フェリー利用料その他の費用が発生した場合には、運賃とは別に実費として収受

Ⅶ 燃料サーチャージ

別に定めるところにより収受

Ⅷ その他

この告示に定めるもののほか、この告示の施行に関し必要な事項は、別に定める。

国土交通省 適正取引相談窓口

「標準的な運賃」に係る内容について随時対応します
お気軽にご相談ください



国土交通省

九州運輸局 鹿児島運輸支局 (谷山港庁舎)

〒891-0131 鹿児島市谷山港 2 丁目 4 番 1 号

輸送・監査部門 TEL : 099-261-9192 (ガイダンス番号3)

FAX : 099-261-9169



公益社団法人

鹿児島県トラック協会

〒891-0131 鹿児島市谷山港 2 丁目 4 番 15 号

TEL : 099-261-1167

FAX : 099-261-1169

適正化事業課

TEL : 099-210-9498

FAX : 099-262-5500

標準的な運賃は、
以下のQRコードから
ご覧いただけます。



トラック 標準的な運賃で、検索して下さい。

トラック 標準的な運賃 検索

トラック事業における総合安全プラン 2025に係る取組み

国土交通省では、令和 7 年までに死者数を 2,000 人以下、重傷者数を 22,000 人以下とする「第 11 次交通安全基本計画」の目標達成に向け、同基本計画と合わせた令和 7 年までを計画期間とする「事業用自動車総合安全プラン 2025」を策定しました。

「事業用自動車総合安全プラン 2025」に沿って、全日本トラック協会が「トラック事業における総合安全プラン 2025」を策定しましたので、この目標を参考に、県ト協としての目標を下記のとおり決定しました。

会員におかれましては、目標達成に向け、引き続き事故防止対策への積極的な取組みをお願いします。

1. 県ト協目標

区分	令和 7 年目標 (5 ヶ年計画)
交通事故件数	80 件以下
死者数と重傷者数	11 人以下 ※死者数はゼロを目指す
飲酒運転	飲酒運転ゼロ

※上記目標を計画期間の毎年（令和 3 年～ 7 年）達成するよう取り組む。

○交通事故件数抑止目標 80 件以下の根拠

- ・直近 5 年間に於いて、交通事故件数が最少であった令和 2 年（90 件）を基準に、毎年 2% 減（5 年間：計 10% 減）を目標とした。

○死者数と重傷者数の抑止目標 11 人以下の根拠

- ・全ト協・重点削減目標（全都道府県共通の目標）
車両台数 1 万台あたりの死者数と重傷者数の合計を 6.5 人以下とする。

★鹿児島県は、1.7 万台 × 6.5 人 = 11.05 人

2. 支部ごとの目標

(1) 死者数と重傷者数は「ゼロ」を目指す

(2) 飲酒運転「ゼロ」を目指す

(参 考)

● 国土交通省

「事業用自動車総合安全プラン 2025」



● 全日本トラック協会「トラック事業における総合安全プラン 2025」

【令和 7 年目標値】※軽自動車を含まない

・死者数＋重傷者数 970 人以下

※事業用トラックを第一当事者とする死者数と重傷者数の合計を車両台数 1 万台あたり「6.5 人以下」とすることを、各都道府県（車籍別）の共有目標とする。

・飲酒運転 ゼロ



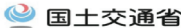
「ホワイト物流」推進運動への取組みのお願い

国土交通省では、荷主企業と物流事業者が連携して、物流の改善を図るための「ホワイト物流」推進運動を展開しています。トラック輸送の生産性の向上・物流の効率化を進め、働きやすい労働環境を実現するため、「ホワイト物流」推進運動への積極的な参加（自主行動宣言の提出）をお願いいたします。

自主行動宣言の提出方法等の詳細については、「ホワイト物流」推進運動ポータルサイトをご確認ください。<https://white-logistics-movement.jp/>




1 「ホワイト物流」推進運動

「ホワイト物流」推進運動とは

深刻化が続く**トラック運転者不足に対応し、**
国民生活・産業活動に必要な**物流を安定的に確保**
するとともに、**経済の成長に寄与**することを目的に、

① トラック輸送の**生産性の向上・物流の効率化**

② 女性や60代以上の運転者等も働きやすい、
より「ホワイト」な労働環境の実現

に取り組む運動です。「ホワイト物流」
推進運動

※トラック運転者に時間外労働の上限規制が導入されるまでの間（2024年3月末まで）、実施される予定です。

2 企業等の取組み

- ① 物流の改善に向け、「ホワイト物流」推進運動の自主行動宣言を提出・実施
- ② 国（国土交通省、経済産業省、農林水産省）は、企業団体へ働きかけを行う。
国民全体の物流事業に対する負担等の軽減への理解をお願いする。

3 運送事業者の取組み

- ① トラック運転者の確保のための労働条件、労働環境の改善に取り組む
- ② 荷主や元請へ物流の改善提案の実施

4 県トラック協会の取組み(協会全会員への周知)

- (1) 支部・部会において「ホワイト物流」推進運動に係る周知を図る。
 - ① G マーク事前説明会や「標準的な運賃」に係る説明会等で会員事業者推進運動の紹介
- (2) トラック協会会員企業の自主行動宣言の提出のお願い

参考：賛同企業数 1,307 社（全国：令和 3 年 11 月末）
県内の自主行動宣言提出者数 12 社【うち運送事業者（会員）8 社】

令和3年度ドライバー等安全教育訓練 促進助成制度の案内

受講を希望される場合は、別紙「申込書」に必要事項を記入のうえ、申込みください。

【全ト協指定研修】

ドライビングアカデミー ONGA（福岡県）やドライビングアカデミー MIYUKI（けいゆう自動車学校）、他施設（中部トラック総合研修センター、自動車安全運転センター安全運転中央研修所、クレフィール湖東交通安全研修所 等）で受講希望の方は、当協会まで連絡してください。

日程等詳細については、全日本トラック協会ホームページで確認してください。

◆全日本トラック協会ホームページ

HOME > 会員の皆様へ > 助成制度 > ドライバー等安全教育訓練促進助成制度

【県ト協指定研修】

初任運転者研修、安全運転研修、事故・違反者研修を実施します。

●初任運転者研修●

令和3年度貨物自動車ドライバー等安全運転研修助成金【初任運転者等研修対象一覧（県ト協）】						
研修区分	研修施設	研修種別	研修コード	日 程	定員	備考
初任運転者等研修（県ト協）	マジオドライバースクール鹿児島校 （鹿児島市） 1日目：9：20～18：20 2日目：9：30～17：20 （昼食休憩含む） 【※研修実施場所】 マジオワークライセンススクール鹿児島校 鹿児島市卸本町 6-19	初任運転者教育研修（2日間）	鹿マ初2	7月26日（月）～27日（火）	2	2日間
			鹿マ初3	11月8日（月）～9日（火）	7	2日間
			鹿マ初4	令和4年 1月24日（月）～25日（火）	20	2日間

注：令和3年度から、みゆき学園（けいゆう自動車学校）での初任運転者研修については、1泊2日研修へ統合されました。

※上記の研修については、1研修5名以上で実施します。

●安全運転研修●

令和3年度貨物自動車ドライバー等安全運転研修助成金【安全運転研修対象一覧（県ト協）】									
研修区分	研修施設	研修種別	研修コード	日 程	研修受講料	Gマーク事業所助成額	Gマーク事業所以外助成額	定員	備考
県ト協指定研修	マジオドライバースクール鹿児島校（鹿児島市） ・半日コース （平日・土曜・日曜） 10：00～15：00 （昼食休憩含む。） ・夜間コース （土曜） 17：00～21：00 （休憩含む。）	ドライバー研修（半日）	鹿マ1	5月12日（水）	15,400	15,400	10,000	6	*平日
			鹿マ2	5月26日（水）	15,400	15,400	10,000	6	*平日
			鹿マ3	6月5日（土）	15,400	15,400	10,000	6	*土曜
			鹿マ4	6月20日（日）	15,400	15,400	10,000	6	*日曜
			鹿マ5	7月7日（水）	15,400	15,400	10,000	4	*平日
			鹿マ6	7月21日（水）	15,400	15,400	10,000	2	*平日
			鹿マ7	9月11日（土）	15,400	15,400	10,000	4	*土曜
			鹿マ8	9月22日（水）	15,400	15,400	10,000	5	*平日
			鹿マ9	10月2日（土）	15,400	15,400	10,000	6	*土曜／夜間
			鹿マ10	11月7日（日）	15,400	15,400	10,000	3	*日曜
			鹿マ11	令和4年 1月19日（水）	15,400	15,400	10,000	3	*平日

※今年度の「空港自動車学校」の安全運転研修は終了しました。

●事故・違反者研修●

令和3年度貨物自動車ドライバー等安全運転研修助成金【事故・違反運転者研修対象一覧（県ト協）】									
研修区分	研修施設	研修種別	研修コード	日 程	研修受講料	Gマーク事業所助成額	Gマーク事業所以外助成額	定員	備考
事故・違反運転者研修（県ト協）	マジオドライバースクール鹿児島校（鹿児島市） 9：30～16：30 （昼食休憩含む）	事故・違反運転者研修（1日間）	マ事	実施については、研修実施先と日程調整を行って決定します。	34,600	10,000	5,000	1	

※上記の研修については、1研修1名で実施します。

◆事前に会社（管理者等）に事故状況等について、ヒアリングを実施します。

【問合せ】

公益社団法人鹿児島県トラック協会 労働・環境課 TEL:099-261-1167 FAX:099-261-3113

大隅地区研修センターでの初任診断 及び適齢診断の実施について

協会では、大隅地区研修センターに適性診断機器を設置し、初任診断及び適齢診断を行っています。毎週水曜日を適性診断機器による診断日とし、令和3年10月から令和4年2月については、別紙のとおり実施します。

受診を希望する場合は、「適性診断受診申込書」を受診日の概ね1週間前までにFAXでお申込みください。

「適性診断受診申込書」は、鹿児島県トラック協会ホームページよりダウンロードしてください。

1 実施日 ・実施場所及び診断内容 別添のとおり

2 受診料 初任診断及び適齢診断ともに3,600円 当日徴収します。
(4,800円のうち、協会で1,200円助成)

3 その他

○適性診断機器による診断を受診し、後日カウンセリングを受診して、適性診断受診完了となります。

- ・申込み順で受け付けます。
- ・業務の都合等により受診日、受診時間等の変更をお願いすることがあります。
- ・受診される方は、マスクの着用と受診当日の朝、発熱および身体症状（咳・のどの痛み・倦怠感など）がある場合は、受診を控えてください。

【問合せ先】

(公社)鹿児島県トラック協会(労働環境課)
電話 099-261-1167

令和 3 年度 下期（10 月～令和 4 年 2 月）実施予定日

(1) 適性診断機器による診断（初任・適齢）実施日

※一般診断は実施していません。

実施月日（令和 3 年）		実施時間（概ね 90 分程度）	実施場所	備考
令和 4 年 1 月	12 日(水) 19 日(水)	① 9 時 00 分～ ② 10 時 30 分～	大隅地区研修 センター 1 階	
	26 日(水)			
令和 4 年 2 月	2 日(水) 9 日(水)	③ 13 時 15 分～ ④ 14 時 45 分～		24 日はカウンセリング も併せて別途実施
	16 日(水) <u>24 日(木)</u>			

注 1 各①～④の時間に各 1 名しか受診できません。

注 2 適性診断機器による診断のほか、(2) のカウンセリングを受ける必要があります。

(2) カウンセリング実施日（予定）

実施月日(令和 3 年)	開始時間（概ね 45 ～ 60 分程度）	実施場所	備考
令和 4 年 2 月 24 日(木)	午前①：10 時 45 分～【初任対象】 午前②：11 時 30 分～【適齢対象】 ●-----● 午後①：13 時 15 分～【初任対象】 午後②：14 時 00 分～【適齢対象】	大隅地区 研修センター	機器による適性診断も 併せて別途実施

注 1 適性診断機器による初任及び適齢診断を受診した方を対象とするカウンセリングです。

注 2 カウンセリング実施日は、都合により変更する場合があります。

注 3 カウンセリングは、複数名で実施します。

「高病原性鳥インフルエンザ防疫対策 助成事業」の案内

標記の助成事業を実施しますので、下記内容のとおりお知らせします。
詳細については、鹿児島県トラック協会ホームページを確認してください。

1 助成対象物品

- (1) 消石灰
- (2) 消毒液
- (3) その他高病原性鳥インフルエンザ防疫対策物品（消毒マット、手袋、長靴 等）

2 助成対象者

上記 1 の助成対象物品を下記 3 の助成対象期間に購入した会員

3 助成対象期間

- (1) 高病原性鳥インフルエンザ発生日（令和 3 年 11 月 12 日）から令和 4 年 2 月末日まで
- (2) 令和 4 年 2 月末日までに購入・支払いを終了したもの

4 助成額

登録台数（被けん引車を除く）	助成金額（限度額）
(1) 20 台未満	2 万円
(2) 20 台以上 50 台未満	3 万円
(3) 50 台以上 80 台未満	4 万円
(4) 80 台以上	5 万円

※登録台数（被けん引車を除く。）は、当協会で把握している令和 3 年 4 月 1 日時点の登録台数（新規入会会員は、入会時の登録台数）とする。

5 申請書類等

- (1) 高病原性鳥インフルエンザ防疫対策助成事業報告書（助成金交付申請書）（様式 1）
※（様式 1）はホームページからダウンロードしてください。
- (2) 請求書（写）（購入した物品名、個数等が記載されたもの）
- (3) 支払いを証明できるもの（領収証（写）又は振込依頼書（写）等）
- (4) その他当協会が必要と定めるもの

【問合せ及び提出先】

〒891-0131

鹿児島市谷山港2-4-15

公益社団法人鹿児島県トラック協会 総務企画課

TEL:099-261-1167

「点呼支援機器等導入促進助成事業」の案内

標記の助成事業を下記内容に基づき実施しますので、お知らせします。

1 助成対象

ナブアシストが開発した「ロボット点呼」（通称「ユニボ」）に関わるシステム機器一式

※令和3年4月1日以降に新たに導入（サービスの利用を開始）した機器

2 助成対象期間

令和3年4月1日～令和4年2月末日まで

アルコール
検知器

免許証
リーダー



3 助成額及び台数等（1 会員あたり）

10万円を上限とし、1台まで

※中小企業者に限る。（資本金3億円以下または従業員300人以下）とする。

4 助成申請方法等

助成を希望される会員は、「点呼支援機器等導入促進助成金交付要綱」を鹿児島県トラック協会ホームページにて確認されるか又は事務局まで問合せてください。

「点呼支援機器等導入促進助成事業」Q & A（参照）

Q1：助成対象となる点呼支援機器を使用すれば、運行管理者不在でも点呼として認められるのか。

A1：現在は、認められていません。

国土交通省において点呼支援機器の実証実験が行われているところであり、同機器が点呼における確認、指示項目の一部又はすべてを代替可能か、機器の要件について検討されています。まずは、乗務後点呼について検証が行われており、その後、乗務前点呼についても検証が行われる予定です。

（国土交通省「運行管理高度化検討会」https://www.mlit.go.jp/jidosha/jidosha_tk2_000082.html）

なお、現在は、運行管理者による対面点呼直前に助成対象となる点呼支援機器（ユニボ）を使用して、本人確認（AI 顔認証）、免許証データ確認、体温データ計測取込、血圧データ計測取込、アルコール検知データ計測取込等を行うことができます。（免許証リーダーや体温計等の周辺機器の接続が必要）

Q2：IT 点呼とは違うのか

A2：「IT 点呼」は、映像・音声を中継する IT 機器を介して運行管理者が運転者に対して遠隔で点呼を行うことです。

一方、本助成事業の対象となる「点呼支援機器」を使用して行う点呼は、（将来的に認められれば）点呼における確認、指示項目の一部または全てを当該機器に代替させて行うことです。

【問合せ及び提出先】

〒891-0131 鹿児島市谷山港2-4-15
公益社団法人鹿児島県トラック協会 労働・環境課
TEL:099-261-1167

令和3年度助成事業の案内

鹿児島県トラック協会では、下記の助成事業に取り組んでいます。是非活用してください。
赤字は変更箇所です。
詳細については、鹿児島県トラック協会ホームページの「助成事業に関する規程」を確認されるか、労働・環境課又は経理課へ問合せください。

1 県ト協単独助成事業

【労働・安全対策事業】					
助成項目		共通(単位:円)助成額 G事業者 対象助成額	R3予算額 (単位:千円)	要件	
安全装置等導入促進助成金		全ト協対象機器以外 (後方視野確認・側方視野確認支援装置) 2,000 3,000	200	・1台あたり取得価格(税抜)の1/2 ・1事業者10台	
ドライブレコーダ機器 導入促進助成金		全ト協選定機器 ・運行管理連携型 4,000 6,000 全ト協選定機器 ・標準型 ・簡易型 2,000 3,000 上記以外の機器	1,000	・1台あたり取得価格(税抜)の1/2 ・1事業者 登録台数の30%または10台を上限	
アルコール検知器増強導入促進 助成金		15,000 30,000	300	・購入またはリース費用の1/2 (税抜)	
適性診断機器導入助成金		30,000 60,000	60	・導入費用(税抜)の1/2 ・1事業者1セット	
コボレーションシート導入助成金		20,000 40,000	200	・導入費用の1/2 (税抜)(※ダンプのみ)	
貨物自動車 安全運転 研修助成金 (G助成はG事業者 所)	安全運転研修等	ドライビングアカデミー ONGA (1泊2日) 24,000 34,000	340	【共通】・交通費等各社負担 ・受講料(49,500円)の一部助成	
		ドライビングアカデミー MIYUKI (1泊2日) 20,000 28,000		・受講料(4万円)の一部助成	
		県ト協(指定)【半日】 マジオDS 10,000 15,400	1,134	・受講料(15,400円)の一部助成	
		空港DS			
	初任運転者等研修	県ト協(指定) マジオDS 4,000 6,000	500	・受講料(1万円)の一部助成	
	事故・違反運転者研修	県ト協(指定) マジオDS 5,000 10,000	100	・受講料(34,600円)の一部助成	
運転免許取得助成金		大型免許 80,000 100,000 大型免許 (限定解除含む。) 40,000 50,000 けん引 40,000 50,000 中型免許 (限定解除含む。) 40,000 50,000 準中型免許 40,000 50,000 準中型免許 (限定解除) 25,000 30,000	8,000	・会員が負担した免許取得費用(税抜)の1/2 ・1事業者2名上限 *G事業者は、3人目から助成額の半額とし、1事業者5名上限 *高等学校の新卒者の準中型免許取得(普通免許を併せて取得する場合は、普通免許取得の費用を除く。)については、1事業者あたりの上限は設けない。	
突発性 防運転 対策不 成障害 疾患 予	健康診断助成金 (定期健康診断)	定期健康診断	1,500	3,000	・登録台数80台以上 1事業者40名上限 ・登録台数50 ~ 79台 1事業者30名上限 ・登録台数15 ~ 49台 1事業者15名上限 *登録台数15未満 登録台数上限 【共通】 常時選任運転者1名あたり 1,500円上限 (1名につき年度1回のみ)
	脳ドック・心臓ドック検査 てんかん検査	脳ドック・心臓ドック検査 てんかん検査	10,000 5,000	150	・1事業者2名上限
	睡眠時無呼吸症候群スクリーニング 検査等助成金(精密検査)	精密検査	10,000	50	・精密検査費用1万円上限 ・1事業者2名 *G事業者4名
適性診断受診助成金		一般診断 1,200 初任診断 1,200 適齢診断 1,200	3,000 1,464 252	・2,400円の半額助成 ・1事業者登録台数1.2倍上限 ・4,800円の一部助成 *1名あたり初任・適齢・一般診断のいずれか年度1回	
運転経歴証明書申請助成金		運転記録証明書	670	6,000	全額助成 1事業者登録台数1.2倍上限
運行管理者等一般講習受診助成金		一般講習	3,200	4,160	全額助成
セーフティ・チャレンジ交通安全 コンテスト参加助成金		参加費	1,650	660	1チームあたり参加費の一部助成

はGマーク取得事業者への優遇のある助成事業です。 ※1 登録台数：被けん引車を除く。 ※2 G事業者：Gマーク認定事業者(所)

【新型コロナ感染防止対策】

助成項目	助成額 (単位:円)	R3予算額 (単位:千円)	要件
新型コロナ感染防止対策助成金	右記参照	7,000	(1)感染防止物品(1会員) ・20台未満 1万5千円 ・20台以上～50台未満 2万円 ・50台以上～80台未満 2万5千円 ・80台以上 3万円 (2)感染者発生事業所消毒費用等(1会員) ・20台未満 20万円上限 ・20台以上～50台未満 30万円上限 ・50台以上～80台未満 40万円上限 ・80台以上 50万円上限 (運輸支局への報告を行った会員)

1 県ト協単独助成事業

【環境・エネルギー対策事業】				
助成項目		助成額 共通(単位:円) G事業者 対象助成額	R3予算額 (単位:千円)	要件
EMS 用機器導入促進助成金	全ト協選定機器	8,000 10,000	500	・1事業者5台上限
アイドリングストップ支援機器 導入助成金	(県ト協) 蓄冷クーラー	16,000 20,000	200	・購入費用(税抜)の1/2 ・1事業者2台上限 購入費用(税抜)の1/2 (マット・毛布)を含めて枚数は1事業者 登録台数の 30%または10枚を上限
	(県ト協) 蓄熱マット(ベット) 電気毛布	4,000 5,000		
エコタイヤ導入促進助成金		1,000	1,000	・1本あたり 1,000 円 ・1事業者 50 本上限
グリーン経営認証制度促進助成金	新規認証	30,000	420	・新規認証及び更新認証あわせて 1事業者申請 1回のみ
	更新認証	20,000		

2 全ト協助成事業

【労働・安全対策事業】					
助成項目			助成額 共通(単位:円)	R3予算額 (単位:千円)	要 件
			G事業者 対象助成額		
助成金	突発性 能障害 不眠症 睡眠時無呼吸症候群スクリーニング検査等助成金 (精密検査含む) ※事前申請が必要です。		5,000	1,500	・登録台数 80 台以上 1 事業者 40 名上限 (* G 事業者 50 名上限) ・登録台数 40 ～ 79 台 1 事業者 30 名上限 (* G 事業者 40 名上限) ・登録台数 20 ～ 39 台 1 事業者 20 名上限 (* G 事業者 30 名上限) * 登録台数 20 台未満 登録台数上限
		安全装置等導入促進助成金	全ト協助成対象機器	20,000	1,500
安全運転研修助成金	安全運転研修等	(特別研修) 全ト協指定研修施設のみ (安全運転中央研修所、 ONGA・MIYUKI 等)	各研修施設 の受講料参照 7 割 各研修施設 の受講料参照 全額	1,500	・受講料の一部助成 * 交通費等各社負担
助成金	血圧計導入促進助成金	全ト協助成対象機器 全自動血圧計(業務用)	50,000	750	・取得価格(税抜)の1/2 5万円上限 * 中小企業者に限る。 (資本金3億円以下または従業員300人以下)
【環境・エネルギー対策事業】					
環境対応車導入促進助成金 ※事前申請が必要です。	天然ガス車 2トン 222,000 4トン 559,000	ハイブリッド車 2トン 193,000 4トン 431,000 大型車(車両総重量25tクラス) 300,000	386	・全体(CNG・ハイブリッド)を通して1事業者1台 (* G 事業者 2 台上限) * 助成額は国の定める価格差によって変更あり	
アイドリングストップ支援機器導入助成金	(全ト協助成対象機器) エアヒータ・車載バッテリー式冷房装置	60,000	120	・機器取得価格(税抜)の1/2 (6万円上限) ・1事業者1台(*G事業者2台)	
【経営・近代化促進事業】					
中小企業大学校講座受講促進助成金	中小企業大学校の 定めた研修	-	398	短期講座:受講料の2/3 長期講座:受講料の1/3 (全ト協分のみ) ※web研修含む web研修…中小企業大学校のインターネットを活用した研修 ■国、自治体、他団体から受講料の1/3以上の助成を受けた 場合、全ト協分のみ(1/3)助成	
信用保証料助成金	信用保証協会 保証料	-	200	1事業者保証料1/2 (10万上限)	
(*全ト協)	新設	1,000,000	2,000	※公募期間あり ただし、公募期間内に申請が予算総額を超過した際には、1 件あたりの助成金額を減額する場合があります。	
自家用燃料供給施設整備支援助成事業	増設	300,000	300		

令和3年度

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

第45回近代化基金融資
公募のしおり

- ①県ト協の公募は、原則先着順で受付けます。
- ②公募額を超える申込みは、全日本トラック協会に推薦します。
融資推薦適否決定通知日も変わりますので注意してください。
- ③利子補給率 0.3%

鹿児島県ト協 公募期間	第3期
	令和4年1月11日～20日
融資推薦適否 決定通知日	1月末～2月10日
公募総枠	7億円（うち公募枠残額 6,051 千円）



県ト協公募総枠超過分 全日本トラック協会へ推薦	
融資推薦適否 決定通知日	2回目 2月中旬

融資対象者 公益社団法人鹿児島県トラック協会の会員及びその持株会社
(傘下の貨物自動車運送事業者に係る資金調達を行う者に限る)

近代化基金融資は、運輸事業振興助成補助金をもって基金を創設し、利子補給による長期低利の融資を推進して、トラック運送事業の近代化、合理化をはかるものです。

公益社団法人 鹿児島県トラック協会

令和3年度 助成金制度の締め切りが迫りました

令和3年度各種助成金（運転免許取得助成金・信用保証料助成金除く）が2月28日（月）をもって受付終了となります。まだ請求書（報告書）を提出されていない会員事業者は、早めに提出してください。

なお、申請期間内でも予算に達すると締め切る場合がありますので、予めご了承ください。

※運転免許取得助成金の締切は、令和4年3月15日まで。

信用保証料助成金の締切は、令和4年3月末まで。

適性診断（初任・一般・適齢）及び運転記録証明

助成対象：2月28日受診・申請分まで

助成対象外：3月中の受診・申請分

3月1日～3月31日の適性診断（初任・一般・適齢）及び運転記録証明の受診・申請分は、各社負担となりますので、注意してください。

不明な点につきましては、労働・環境課まで問合せください。

【問合せ】

（公社）鹿児島県トラック協会 労働・環境課

TEL:099-261-1169 FAX:099-261-3113

入退会紹介

入 会

入会年月日	事業種別	事業者名	代表者名	所属支部	保有車両	
令和3年11月24日	一般	有限会社 本建設	本 新市	薩摩南支部	普通車	4両
					小型車	1両

退 会

退会年月日	事業種別	事業者名	代表者名	所属支部	保有車両	
令和3年12月3日	一般	有限会社 ピュアライン鹿児島	鎌田 稔幸	鹿児島・種子屋久支部	普通車	
					小型車	
令和3年12月10日	一般	有限会社 園原運輸 鹿児島営業所	西山 尚男	鹿児島南支部	普通車	
					小型車	

2021 年度安全性優良事業所

新規50事業所・更新126事業所が認定

公益社団法人全日本トラック協会は、トラック運送事業者の交通安全対策などへの事業所単位での取り組みを評価し、一定の基準をクリアした事業所を認定する「2021 年度貨物自動車運送事業安全性評価事業」(G マーク) の評価を決定し、申請事業所 7,280 事業所のうち、7,090 事業所を認定しました。鹿児島県内では、新たに認定された事業所が 50 事業所、初回更新が 70 事業所、2 回目更新が 22 事業所、3 回目更新が 23 事業所、4 回目更新が 11 事業所の合計 176 事業所認定されました。今回の認定で鹿児島県内の安全性優良事業所は、501 事業所となりました。県内の認定率は 34.9%、5 両未満を除く認定率は 44.3%となりました。

新規：50 社 (有効期間：2022 年 1 月 1 日～2023 年 12 月 31 日)

国際空輸(株) 鹿児島営業所	白浜運送 本店営業所
福上産業(株) 本社営業所	(株)トランスポート SES 本社営業所
(有)星光ライン 本社営業所	(株)タハラ運送 本社営業所
(有)平井運送 本社営業所	(有)ダイトウ 本社営業所
田代運送(株) 本社営業所	(株)昭英物流 鹿児島営業所
幸栄運輸(有) 本社営業所	(株)オオニワ 本社営業所
(株)エルス 串木野営業所	(有)岩下産業 本社営業所
(有)夏迫建設運輸 本社営業所	鹿屋陸運(有) 本社営業所
南国輸送(株) 錦江営業所	(有)鹿児島マルトウ 本社営業所
セイノースーパーエクスプレス(株) 鹿児島貨物センター	東邦鉱業(株) 本社営業所
さつま流通サービス(株) 本社営業所	(株)岡本産業 本社営業所
第一海運(株) 本社営業所	(株)溝上運輸 本社営業所
マリックス物流サービス(株) 本社営業所	(有)前田組運送 本社営業所
(株)ファミリー八興 始良営業所	島津物流(有) 本社営業所
(株)物流ジャパン 鹿屋営業所	(有)ワイ・エスエクスプレスコーポレーション 本社営業所
石村運送 本店営業所	西南運送(株) 本社営業所
(株)鹿越 本社営業所	大島輸送(株) 本社営業所
天竜建設(株) 本社営業所	大島輸送(株) 新港営業所
(株)福元建設 本社営業所	ネスコ(株) 本社営業所
(有)福元産業運輸 鹿児島営業所	(株)吉丸組 本社営業所
タキ運輸(株) 本社営業所	(有)スリーエヌ 本社営業所
岩塚運輸(株) 本社営業所	(有)スリーエヌ 枕崎営業所
(株)田代組 本社営業所	南九州福山通運(株) 鹿児島営業所
出水タイキユー運輸(株) 本社営業所	(株)大富 鹿児島営業所
(有)三大機動 本社営業所	(株)池田建設 本社営業所

更新(初回)：70 社 (有効期間：2022 年 1 月 1 日～2024 年 12 月 31 日)

(有)清美土木 本社営業所	(有)善産業 本社営業所
(株)仲野建設 本社営業所	(有)幸産業 本社営業所
(株)マキタ運輸 鹿児島営業所	(株)ヤクシン運輸 国分営業所
(有)菅原建設運輸 本社営業所	(有)西運送 本社営業所
(有)野口運送 本社営業所	(有)野畑運送 本社営業所
(株)薩州産業 本社営業所	(有)サンキュー・エクスプレス 本社営業所
(有)京畜運輸 本社営業所	(株)のぼる産業 本社営業所
(有)西村建設 本社営業所	(有)忠洋 本社営業所
(株)吉永土木 本社営業所	(有)今古運輸 本社営業所
(有)松尾運送 末古営業所	川路産業 本店営業所
本山機動(株) 本社営業所	(有)辻産業 本社営業所
田代運送(株) 東郷営業所	(株)村尾運送 本社営業所
(有)木下運送 本社営業所	(有)総合運輸 本社営業所
(有)宝船 本社営業所	あづま運送(株) 本社営業所
(株)榎田組 本社営業所	あづま運送(株) 青戸営業所

幸洋運輸(有) 本社営業所	堀之内運送(株) 本社営業所
(有)明和運輸 本社営業所	(有)島木運送 本社営業所
(株)北建 本社営業所	(株)坂東島運輸 本社営業所
ひまわり物流(株) 本社営業所	(有)YOSHIDADREAM 本社営業所
(株)伊藤運送 始良営業所	(有)新坂運送 本社営業所
(株)松栄商事運輸 本社営業所	(有)鴨池運送 本社営業所
(有)本運送 本社営業所	斜木建設(株) 運輸部営業所
日東海運(株) 谷山港事務所	九州航空(株) 川内営業所
鹿児島通運(株) 大峯物流センター	(有)南海運送 大崎営業所
(株)シンクラン 出水営業所	(株)ひかり物流 本社営業所
(株)つばめ機動建設 本社営業所	(有)宇都産業 本社営業所
(株)小田平建設 本社営業所	(株)ナンニチ流通 鹿児島営業所
(有)みかさ運送 本社営業所	(株)ロジステックネットワーク 川内城上営業所
(株)南日本引越センター 本社営業所	南薩砂利(株) 本社営業所
(株)ロジステックネットワーク 霧島営業所	丸天建設(株) 本社営業所
東洋運輸(株) 本社営業所	南開運輸(株) 本社営業所
(株)霧島物流 本社営業所	(株)コスモ建設運輸 本社営業所
(有)丸高運輸 本店営業所	(株)三純建設 本社営業所
(有)森運送 本社営業所	(株)新留土木 本社営業所
(有)福元産業運輸 本社営業所	ニチモウロジスティクス(株) 南九州営業所

更新（2回目）：22社（有効期間：2022年1月1日～2025年12月31日）

(株)日之出サービス 本社営業所	南九州福山通運(株) 川内営業所
(有)福満運輸 本社営業所	九州航空(株) 鹿児島支店
(有)ダイイチエクスプレス 本社営業所	三九運輸(株) 日置営業所
中村運送(有) 本社営業所	(有)横手重機 本社営業所
(株)東亜運輸 本社営業所	志布志貨物自動車業企業組合 本社営業所
(株)西川海陸輸送 鹿児島営業所	(有)始良物流 本社営業所
(株)伊藤運送 本社営業所	ヤマト運輸(株) 南川内営業所
(有)小野興産 本社営業所	ヤマト運輸(株) 始良営業所
(株)シンクラン 加治木営業所	佐川急便(株) 鹿児島営業所
霧島運輸倉庫(株) 本社営業所	高千穂倉庫運輸(株) 加治木営業所
(株)らくのう運輸 鹿児島第二営業所	日本貨物(株) 本社営業所

更新（3回目）：23社（有効期間：2022年1月1日～2025年12月31日）

安全産業(株) 本社営業所	しみず運送(株) 川内営業所
(株)協通商 本社営業所	(株)ロジステックネットワーク 川内南営業所
志布志東洋埠頭(株) 本社営業所	(株)丸五運送 本社営業所
南九州福山通運(株) 出水営業所	熊本交通運輸(株) 鹿児島中央営業所
鹿児島サンクス運輸(有) 本社営業所	九州西濃運輸(株) 鹿屋営業所
(株)大福物流 鹿児島営業所	ヤマト運輸(株) 南種子営業所
熊本交通運輸(株) 鹿児島営業所	ヤマト運輸(株) 入来営業所
高千穂倉庫運輸(株) 始良営業所	中越輸送(株) 本社営業所
三州運送(株) 本社営業所	臼杵運送(株) 鹿児島営業所
三州運送(株) 始良営業所	(株)エーシーネットワーク 本社営業所
(株)ナカエ商事 本社営業所	ピアノ運送(株) 鹿児島営業所
トールエクスプレスジャパン(株) 鹿児島支店	

更新（4回目）：11社（有効期間：2022年1月1日～2025年12月31日）

(株)ブルーハイウェイエクスプレス九州 志布志営業所	ヤマト運輸(株) 知覧営業所
日本通運(株) 鹿児島支店 鹿児島海運事業所	日本通運(株) 志布志支店
(株)上組 鹿児島支店	(株)トレックス 本社営業所
南九州福山通運(株) 鹿児島空港営業所	ヤマトホームコンビニエンス(株) 鹿児島支店
(株)上組 志布志支店	ヤマトホームコンビニエンス(株) 始良支店
ヤマト運輸(株) 北伊敷営業所	

Gマークの取得・更新については、適正化事業課までお気軽にご相談ください。
支部・部会等でもご要望があれば、説明会等実施致します。

Gマーク取得対策について

令和3年（2021）12月現在、当県におけるGマーク取得事業所数は501事業所であり、5両未満を除く認定率は、44.3%です。（全国の認定率36.0%）

令和3年度（2021）から令和5年度にかけて、早期に認定率50%を目指します。

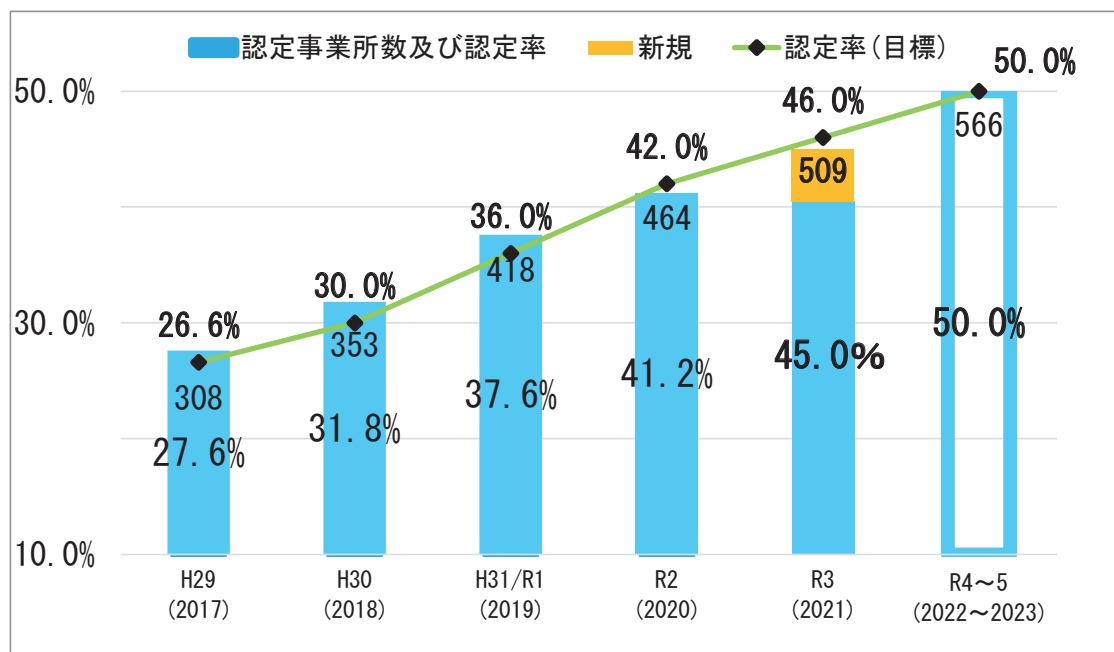
この目標達成に向け、支部・部会の目標を新たに設定しました。

支部・部会が主体的に目的意識を持って、具体的な取組を行う必要があります。

説明会では、取得に必要なノウハウを具体的に説明しますので参加ください。

引き続きGマーク取得率アップを努力目標に掲げ、積極的に取り組んでいきましょう。

1. 令和5年度までに、認定率50%を目指します。



※令和3年（2021）12月現在事業所数 1,436（5両以上 1,132）

2. 下記の事業者については、目標年度を設定して取得に努めることとしました。

- ① 協会本部役員の事業所 [達成]
- ② 支部及び部会役員の事業所 [令和4年度（2022）まで]
- ③ 車両数50両以上の事業所 [令和4年度（2022）まで]
- ④ 支部取得率
 - 取得率40%未満 取得率50% [令和5年度（2023）まで]
 - 取得率40%以上 令和3年度(2021)比10%アップ [令和5年度（2023）まで]
- ⑤ 部会取得目標
 - 取得率70%未満 取得率80% [令和5年度（2023）まで]
 - 取得率70%以上 100%取得 [令和5年度（2023）まで]

安全性優良事業所申請及び認定状況(鹿児島県)

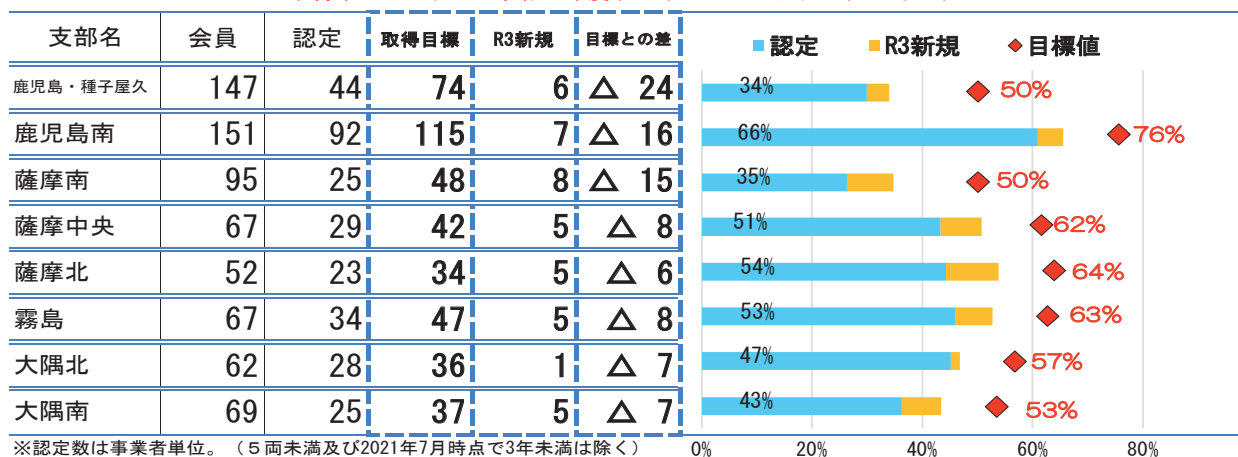
年度		新規	初更	2更	3更	4更	5更	合計	総認定	認定率	
										全体	5両以上
R1	申請	74	46	13	21	8	17	179	418	29.3%	37.6%
	認定	73	46	13	20	8	17	177			
R2	申請	49	49	25	12	9	44	188	464	32.4%	41.2%
	認定	49	49	25	12	9	44	188			
R3	申請	52	72	22	23	11		180	501	34.9%	44.3%
	認定	50	70	22	23	11		176			

※令和3年12月現在 事業所数 1,436
5両以上 1,132

支部・部会 認定状況[R3(2021).12現在]

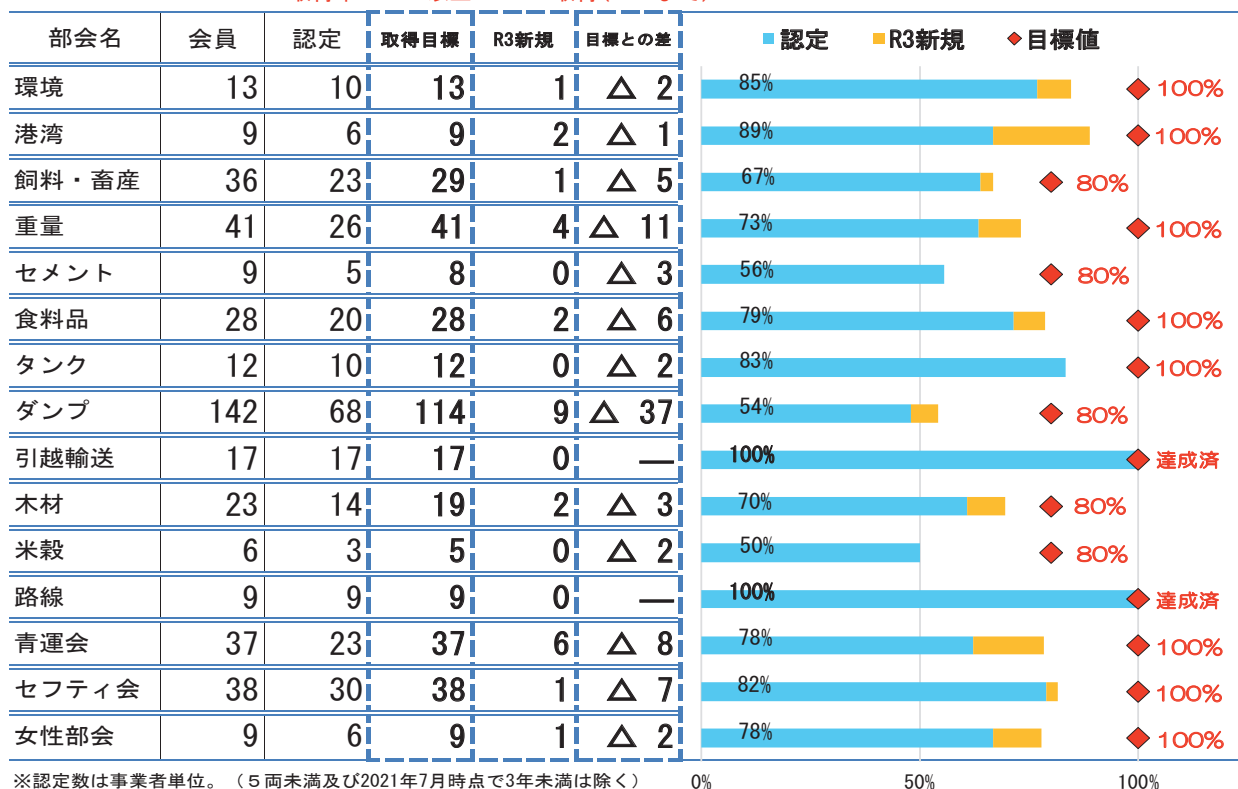
支部認定状況 目標：取得率40%未満 取得率50%(R5まで)

取得率40%以上 令和3年度(2021)比10%アップ(R5まで)



部会認定状況 目標：取得率70%未満 取得率80%(R5まで)

取得率70%以上 100%取得(R5まで)



3. Gマーク取得率アップと安全意識の向上を目的とした説明会及び研修会を開催します。

① 安全性評価事業説明会

令和4年度（2022）申請に向けた説明会及び次年度申請に向けた説明会を地区毎に開催します。

② 随時説明会・個別相談

支部会、部会からの要請にお応えし実施します。お気軽にお知らせください。また取得希望事業者への個別相談に対応します。

③ 加点对象となる外部研修会（安全性取組の積極性5）

毎月発行するトラック情報において案内します。

安全性評価事業説明会

R4
申
請
対
象

支部会、部会からの要請にお応えし説明会を実施しますので
お気軽にお知らせください

加点对象となる外部研修会（安全性取組の積極性5）

R4
申
請
対
象

日程等決まり次第毎月発行する
トラック情報において案内します

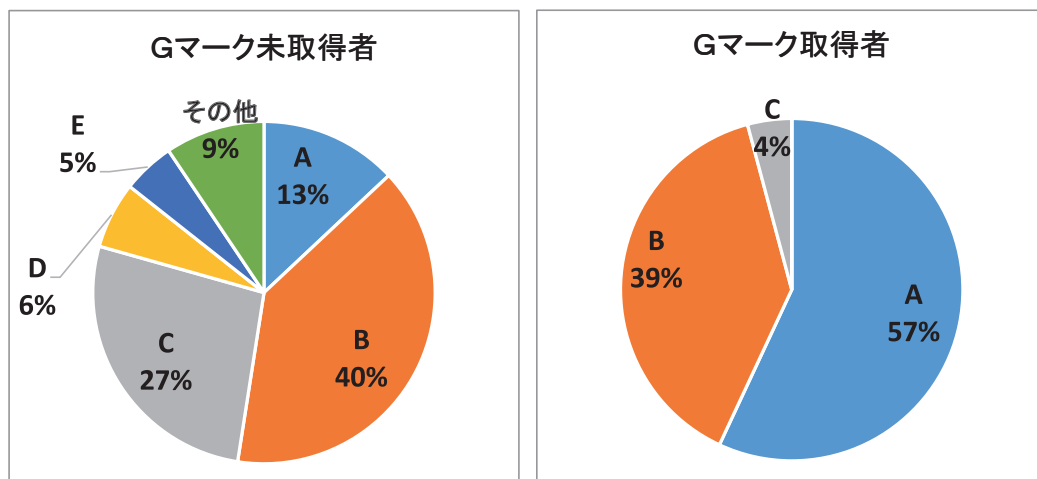
4. Gマークの取得推進について

(H30.10.30 適正化事業対策委員会発議 H30.11.30 理事会承認)

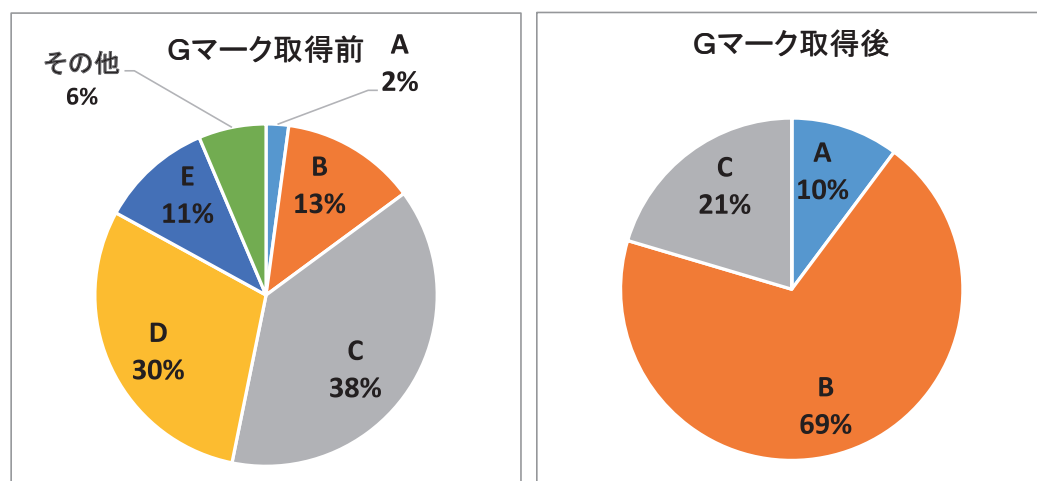
1. 支部会員・部会員の、Gマーク取得への取組みを積極的に進める
2. 支部・部会の役員の全員が、令和元年度（2019）から令和2年度（2020）までに取得する
3. トラック協会事務局としても、引き続き支部及び部会のGマーク取得については、積極的に支援する

※ 以上について、各支部・部会において取り組むこととしました。

Gマーク新規取得事業者申請前後巡回指導評価（令和2年度）



Gマーク新規取得事業者申請前後巡回指導評価（令和2年度）



Gマーク申請後の事業者の巡回指導評価は、申請前と比較してA／B評価がほとんどを占めています。
Gマークを申請・取得することによって、安全で適正な事業運営が図られます。

安全への取り組みを見える化！ Gマークを取得しましょう！

- 国土交通省が推進する「安全性優良事業所」の認定制度です。
- Gマーク事業所の事故割合は未取得事業所に比べて半分以下です。
- 安全性の高いトラック運送事業者を選ぶための目安になります。

安全性優良事業所に係るインセンティブ付与

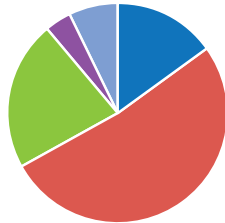
国土交通省	違反点数の消去	通常、3年間となっている違反点数の付与期間について、違反点数与後2年間違反点数の付与がない場合、当該違反点数が消去されます。
	IT点呼の導入	対面点呼に代えて、国土交通大臣が定める設置型又は携帯型のカメラを有する機器による営業所間等での点呼が可能となります。
	点呼の優遇	2地点間を定時で運行する形態の場合の他営業所における点呼、同一敷地内に所在するグループ企業間における点呼が承認されます。
	補助条件の緩和	CNGトラック等に対する補助について、新車のみの導入に係る最低台数要件が1台に緩和（通常3台）されます。
	安全性優良事業所表彰	安全性優良事業所のうち、連続して10年以上取得しているなど、さらに一定の高いレベルにある事業所が表彰されます。
	基準緩和自動車の有効期間の延長	基準緩和自動車が適切に運行されている場合、緩和の継続認定において、有効期間が最長4年間まで延長（通常2年間）されます。
	特殊車両通行許可の有効期間の延長	特殊車両の通行許可について、一定の要件を満たす優良事業所の車両の場合、許可の有効期間が最長4年間まで延長（通常最長2年間）されます。
全日本トラック協会	助成の優遇	都道府県トラック協会の会員事業者に対する助成事業について、予算の範囲内で次の優遇措置が受けられます。 ①ドライバー等安全教育訓練促進助成制度 特別研修への受講料助成金の増額（通常7割⇒全額助成） ②安全装置等導入促進助成事業 IT機器を活用した遠隔地で行う点呼に使用する携帯型アルコール検知器への1台につき、2分の1、上限2万円の助成 ③経営診断受診促進助成事業 ・経営診断助成金の増額（通常8万円⇒10万円） ・経営改善相談助成金の増額（通常2万円⇒3万円）
損保会社	保険料の割引	損害保険会社の一部企業では、運送保険等において独自の保険料割引を適用しています。

令和3年11月 巡回指導結果

巡回指導評価別結果

27 件

- A 15 %
- B 52 %
- C 22 %
- D 4 %
- E 0 %
- その他 0 %
- 特巡 7 %



指導区分別(否)比率

- I. 事業計画等 3.0%
- II. 帳票類の整備等 2.4%
- III. 運行管理等 15.9%
- IV. 車両管理等 9.2%
- V. 労基法等 4.5%
- VI. 法定福利 0.0%
- VII. 運輸安全マネジメント 4.0%

0% 10% 20% 30% 40%

巡回指導結果では、A 評価（適の割合：90%以上）が 15%、B 評価（適の割合：80%以上）が 52%でした。指導評価区分では「**Ⅲ. 運行管理等**」が 15.9%、「**Ⅳ. 車両管理等**」が 9.2%の指摘率でした。否の割合の高い指導項目は、

運行管理等・・・「**拘束時間 16 時間超過**」「**連続運転 4 時間超**」「**高齢運転者全て教育未実施**」等
車両管理等・・・「**3 か月点検一部未実施**」「**整備管理者研修未受講**」等

高齢運転者に対する特別な指導

- ・ 65 歳以上である運転者（以下高齢運転者）に対しては、65 歳に達した日以後 1 年以内に 1 回高齢運転者のための適齢診断を受診させてください。その後、3 年以内ごとに 1 回受診させてください。
- ・ 適性診断の結果を踏まえ、個々の運転者の加齢に伴う身体機能の変化の程度に応じた安全運転方法等について運転者が自ら考えるよう指導してください。
- ・ 高齢運転者に対する指導は、適性診断の結果が判明した後 1 カ月以内に実施してください。

例 Aさん(昭和31年4月1生まれ)



※ 適齢診断後は結果を踏まえ、個別の指導を1カ月以内に実施してください。

今年度(令和3年4月1日～令和4年3月31日)に65歳に達する方は、65歳に達した日以後1年以内に必ず適齢診断を受診してください。

適性診断票

教育記録簿



指導内容については、記録簿を作成し診断票と併せて保存しましょう。

その他不明な点等ありましたら、トラック協会適正化事業課まで気軽に連絡してください。
(公社) 鹿児島県トラック協会 適正化事業課 TEL：099-210-9498

支部・部会だより

支部・部会開催状況

支 部

月 日	行事名	場 所
12月4日(土)	大隅北支部ゴルフコンペ	大隅カントリークラブ (大崎町)
12月4日(土)	第3回大隅北支部定例会及び荷主セミナー	赤坂(曾於市)
12月4日(土)	トラック協会南薩支部荷主懇談ゴルフ	知覧カントリークラブ (南九州市)
12月6日(月)	第3回大隅南支部役員会	大隅地区研修センター (大崎町)
12月6日(月)	トラック北部会ゴルフコンペ	島津ゴルフ倶楽部(鹿児島市)
12月6日(月)	トラック北部会定例会及び交通安全セミナー	城山ホテル鹿児島(鹿児島市)
12月8日(水)	鹿児島県トラック協会指宿セフティ会 定例会・交通安全セミナー・忘年会	こころの宿(指宿市)
12月9日(木)	鹿児島県トラック輸送南栄会役員会	こんぴら丸(鹿児島市)
12月9日(木)	トラック西支部会定例会	まえだ(鹿児島市)

部 会

月 日	行事名	場 所
12月7日(火)	ダンプ部会(鹿児島地区)定例会	城山ホテル鹿児島 (鹿児島市)
12月8日(水)	第2回タンク部会定例会及び交通安全セミナー	ふぁみり庵はいから亭与次郎 本店(鹿児島市)
12月9日(木)	第3回重量部会定例会	梅の花(鹿児島市)
12月11日(土)	ダンプ部会(大隅地区)荷主セミナー	赤坂(曾於市)
12月13日(月)	第5回路線部会役員会	喜鶴寿司(鹿児島市)
12月14日(火)	ダンプ部会(南薩地区)定例会及び 安全性評価事業・標準的な運賃告示 に関する説明会	竹屋(南さつま市)

会員の声

✎ 大隅北支部ゴルフコンペ

会員との交流を深めながら、身体を動かしてストレス発散ができたのでよかったです。

✎ 第3回大隅北支部定例会及び荷主セミナー

貴重な話を聞くことができ、有意義な時間となりました。定期的に情報交換をする場があり、いつも勉強させてもらっています。

✎ トラック協会南薩支部荷主懇談ゴルフ

和気あいあいとした雰囲気、ゴルフを楽しむことができました。また来年も参加したいです。

大隅北支部ゴルフコンペ



第3回大隅北支部定例会及び荷主セミナー



トラック協会南薩支部荷主懇談ゴルフ



鹿児島県内における交通事故の発生状況

1 令和3年11月末現在の交通事故発生状況



県内の交通事故状況

	発生件数	死者数	傷者数
令和3年	3191	43	3572
令和2年	3716	48	4273
増減	-525	-5	-701

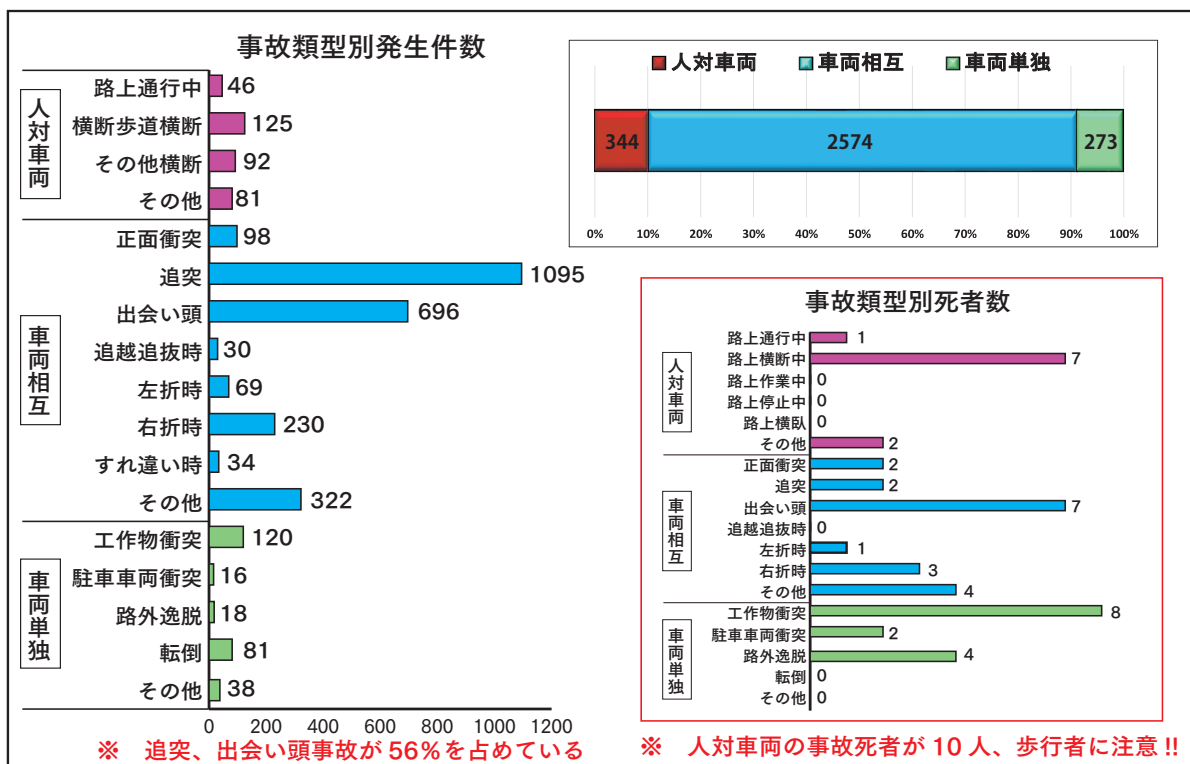
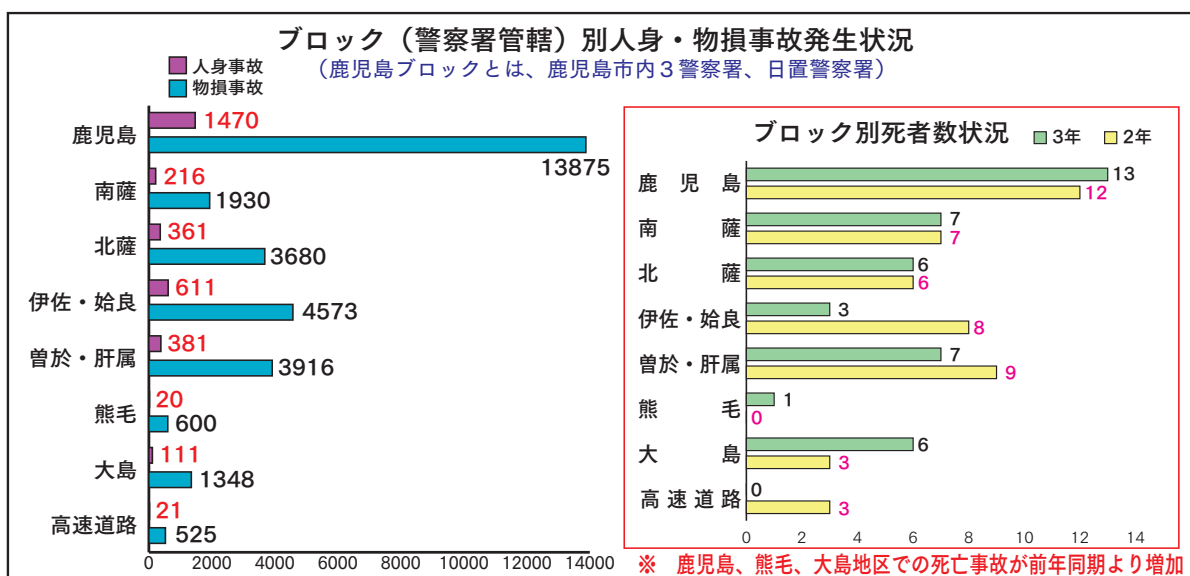
※ 南さつま市、霧島市（2件）、鹿屋市、肝付町で死亡事故が発生!!

営業用貨物自動車の交通事故状況

	発生件数	死者数	傷者数
令和3年	89	4(1)	106
令和2年	86	4	100
増減	+3	±0	+6

※ 死者数の(1)は、県外での発生
※ 発生件数、傷者数が前年同期より増加

2 地域別・事故形態別の交通事故発生状況



軽油価格調査報告

(令和3年9月分 資料:全日本トラック協会)

●単純集計表

地区:九州/県(沖縄除): 全県

	スタンド平均	ローリー平均	カード平均
	118.62	110.91	120.89

●元売別集計表

地区:九州/県(沖縄除): 全県

元売名	スタンド平均	ローリー平均	カード平均
E N E O S	121.07	110.33	124.74
出光昭和シェル	115.43	111.38	122.39
キ グ ナ ス			
コ ス モ			
そ の 他			

●月間購入量別集計表

地区:九州/県(沖縄除): 全県

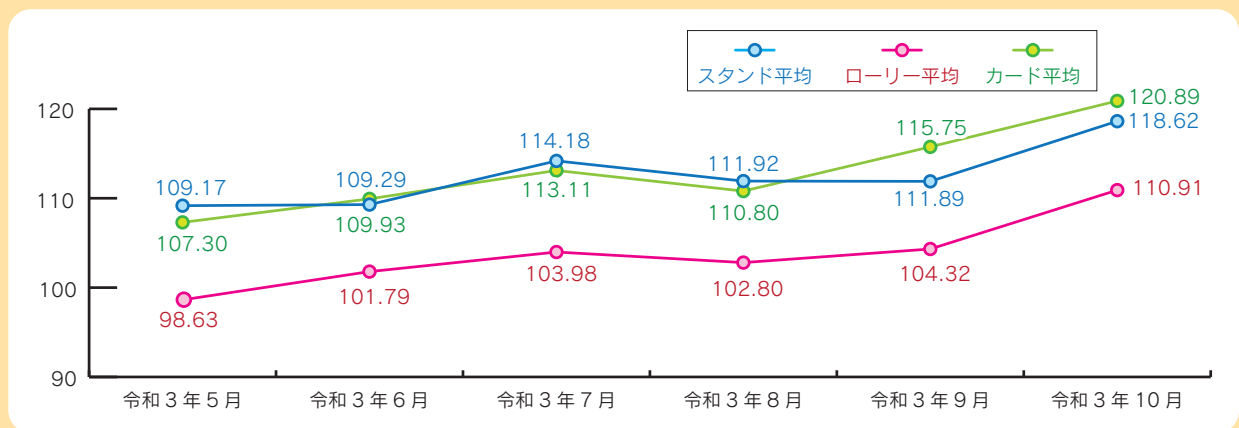
月額購入量	スタンド平均	ローリー平均	カード平均
30キロリットル未満	119.47	110.37	121.66
30～50キロリットル未満	116.67	113.66	111.35
50～100キロリットル未満		110.46	
100キロリットル以上	111.51	110.98	

●支払期限別集計表

地区:九州/県(沖縄除): 全県

	スタンド平均	ローリー平均	カード平均
30日未満	120.92	113.00	113.52
30～60日未満	117.70	111.05	121.60
60日以上	118.66	108.40	143.00

●軽油価格推移表



※上記価格には消費税が含まれておりません。

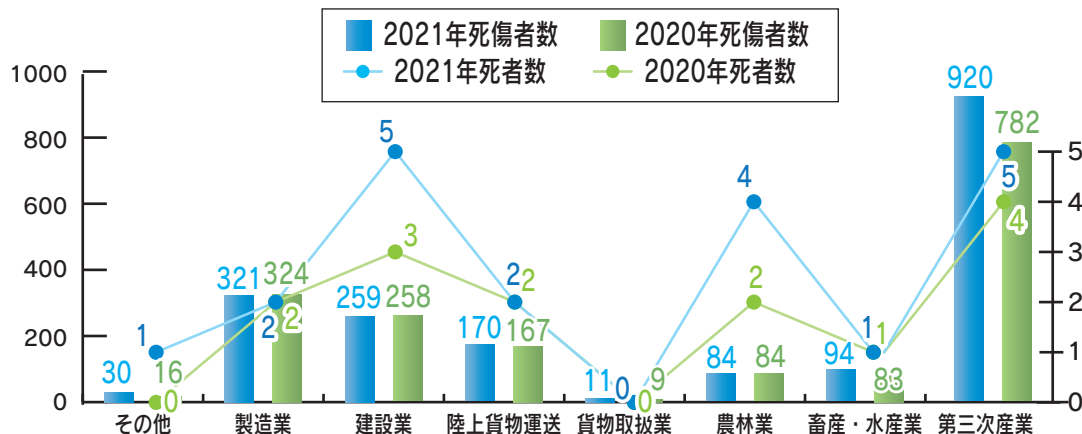
協会の行事予定

- ◆ 1月4日(火)・仕事始め式
- ◆ 1月5日(水)・鹿児島県中小企業団体中央会年始会
- ◆ 1月6日(木)・鹿児島県運輸関係賀詞交歓会
- ◆ 1月11日(火)・公明党鹿児島県本部新春政経懇話会
- ◆ 1月14日(金)・「地域に輪を広げ、次世代に繋がる植樹活動」目録贈呈式
 - ・鹿児島県トラック協会・女性部会共催セミナー
- ◆ 1月15日(土)・宮崎・鹿児島青年部交流会
- ◆ 1月17日(月)・運行管理者等基礎講習(みゆき学園)
 - ・整備管理者「選任後」研修
 - ・荷役労働災害防止対策コンサルティング事業
- ◆ 1月18日(火)・運行管理者等基礎講習(ナスバ)
 - ・整備管理者「選任後」研修
- ◆ 1月19日(水)・2021「セーフティ・チャレンジ交通安全コンテスト」抽選会
- ◆ 1月20日(木)・「標準的な運賃」活用セミナー(応用編)
- ◆ 1月21日(金)・大分県 RORO 船利用促進セミナー
 - ・(公社)全日本トラック協会青年部会九州ブロック大会
- ◆ 1月22日(土)・運行管理者等一般講習(みゆき学園)
 - ・鹿児島・種子屋久支部ゴルフコンペ
- ◆ 1月23日(日)・運行管理者等一般講習(みゆき学園)
- ◆ 1月24日(月)・荷役労働災害防止対策コンサルティング事業
 - ・第2回薩摩南支部定例会・交通安全セミナー
- ◆ 1月26日(水)・運行管理者等基礎講習(マジオ)
 - ・災害物流専門家研修
 - ・全ト協新年賀詞交歓会
- ◆ 1月27日(木)・県民公開講演会(令和3年度物流セミナー)
 - ・運行管理者等一般講習(ナスバ)
 - ・適正化事業指導員全国研修「スキルアップ研修」
- ◆ 1月28日(金)・青運会定例研修会

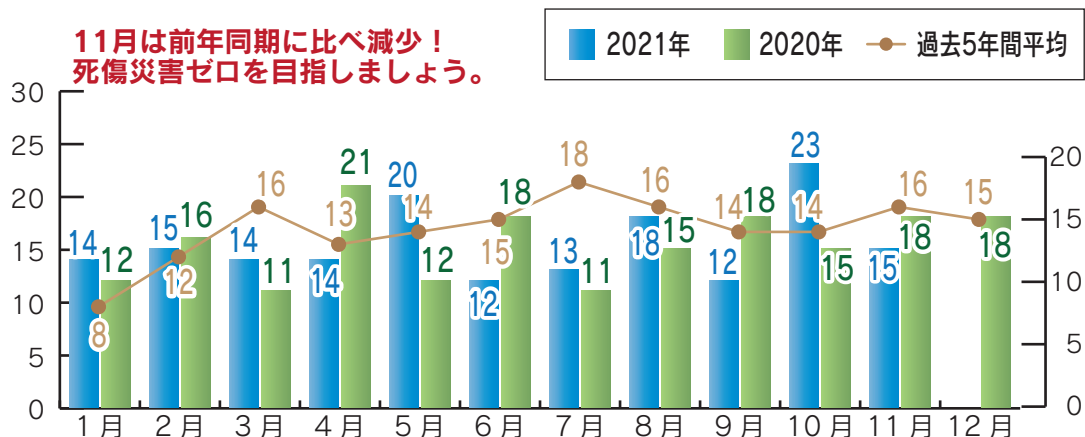


鹿児島県内における労働災害の発生状況

県内業種別死傷災害発生状況（2021年11月分）



陸上貨物運送事業月別死傷災害発生状況（2021年11月分）



陸上貨物運送事業事故の型別・年齢別死傷災害発生状況（2021年11月）

陸上貨物運送事業では、墜落・転落が最も多い！
気を付けましょう！

11月末	順位	事故の型	件数	割合
陸上貨物運送	1	墜落・転落	58	34.1%
	2	動作の反動・無理な動作	31	18.2%
	3	はさまれ・巻き込まれ	18	10.6%
	4	転倒	12	7.1%
	5	激突され	11	6.5%

陸上貨物運送事業では、40歳以上の割合が約8割！
気を付けましょう！

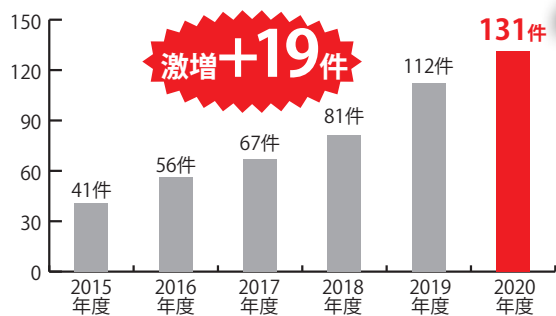
11月末	年齢層	人数	割合
陸上貨物運送事業	～19歳	3	1.8%
	20歳～29歳	15	8.8%
	30歳～39歳	23	13.5%
	40歳～49歳	33	19.4%
	50歳～59歳	59	34.7%
	60歳～	37	21.8%

大型トラックの 車輪脱落事故が 激増中!

— 死亡・重傷事故も発生 —



車輪脱落による
人への衝撃!



※統計データは、「自動車事故報告規則に基づく報告及び自動車メーカーからの報告」（国土交通省提供）による。以下、同じ。
※大型トラック：車両総重量8トン以上

出典：大型車の車輪脱落事故防止に向けた
安全啓発ビデオ（抜粋）

実験の映像は
こちらからご覧いただけます。

[https://jta.or.jp/member/
anzen/tenken_snow_dvd.html](https://jta.or.jp/member/anzen/tenken_snow_dvd.html)



公益社団法人
全日本トラック協会

●ご回覧をお願いします。



トラックは、あなた。

あなたという人に届けるために
がんばっている、
それがトラックです。

～協会からのメッセージ～

船は港、列車は駅、飛行機も空港という「場所」に
運ぶことはできるでしょう。しかしトラックは、「ひと」
に届ける事ができる、唯一の存在なのです。運
ぶことと届けることは、似ているようで少しちが
う。あなたという人に届けるために困難を乗り越
えてがんばっている。それがトラックです。

発 行／公益社団法人 鹿児島県トラック協会
鹿児島市谷山港二丁目4-15
〒891-0131

☎099-261-1167

U R L／<http://www.kta.jp>

E-mail／kentora@kta.jp

印 刷／洵上印刷株式会社